

様式第 1 号

会 議 録

会議の名称		令和 2 年度第 1 回つくば市スポーツ推進審議会		
開催日時		令和 2 年(2020 年) 7 月 6 日 開会 13 : 30 閉会 14 : 30		
開催場所		つくば市役所 2 階 防災会議室 2 ・ 3		
事務局 (担当課)		スポーツ振興課		
出席者	委員	阿江 通良、金谷 麻理子、酒井 利信、吉原 憲夫 黒田 健祐、石黒 澄子、齊藤 まゆみ、橘 香織		
	その他			
	事務局	【市民部】 飯村部長、星野次長、萩原スポーツ振興担当理事 【スポーツ振興課】 伊藤課長、宮下補佐、飯村係長、武笠係長、宮本主任、 竹内主任、井上主事、白井主事		
公開・非公開の別		■公開 □非公開 □一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由				
議題		1 令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理について		
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理について 4 その他 6 閉会			

様式第1号

<審議内容>

- 1 令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理について
(事務局から、進行管理調査票について説明があった。)

会 長： どうもありがとうございました。

本日の進め方としては、既に委員の皆様から質問を頂いており、それについて担当課が回答されていますので、これについて、まず進めたいと思います。その後、30番ごとに最後まで、担当課を入れ替えながら進めたいと思います。

私は、Sがついているところ、Cのところを中心に見て、あとは、この事業がBで適正かとかそういう観点で見て、幾つか質問させていただきました。

質問された方に一言頂いて、あと回答を頂くという、そういう感じで進めたいと思います。

まず、9番の文化芸術課に対して、これは私からの質問なのですが、結果を見ますと、施設を改善したことで使用団体が増えたことですので、もう少し教えてほしいという、そういう質問です。文化芸術課の方、いかがでしょうか。

文化芸術課： 交流センターの団体登録数は、すべてのジャンルで徐々に増加しているのですが、スポーツ関係の団体の増え方がちょっと多かったということがあります。

前年度、栗原交流センターで、運動施設の床の改修を行いまして、床の板張りをきれいにし、クッション性のある床にいたしました。利用する団体の方の評判もいいと聞いております。

全交流センターの中で、栗原交流センターのスポーツ関係の団体の増え方が若干多かったことから、床を張り替えた効果ではないかと思っております。以上です。

様式第1号

会 長： どうもありがとうございました。床を張り替えたことが好成績につながったという解釈でよろしいですかね、他のところは、栗原はそういうふうに変更したけれども、他はまだやっていないということですね。

文化芸術課： 他は、まだ行っておりません。栗原交流センターの効果を、今年度1年間かけて検証したいと思っていますので、この検証をもとに、他の交流センターについても現場の職員の意見を聞きながら、改修できるところはしていきたいと考えております。

会 長： ありがとうございます。次、10番で教育施設課に対して、これは私が質問したのですけれども、学校開放、かなり飽和状態にあるということです。これは、全ての地点で飽和状態ですか、それとも何かいいアイデアがありますか。それから県立高校との連携、県立高校の施設を開放して、スポーツでの連携はあるかと、そういう質問なのですけれども、いかがでしょうか。

教育施設課： 学校体育施設の開放については、特に体育館が、つくば市内全体において飽和状態にあります。

アイデアについては、学校の数には限りがありますが、毎年、利用団体の調整会議を開いておりまして、その中でより有効に活用できるように団体ごとに協議をしております。また、県立高校との調整については、現在は特にありません。以上になります。

会 長： ありがとうございます。ほかの委員の方からも、何かそれに関連したことでお気づきのことがあれば、途中で結構ですから声を挟んでいただければと思います。

学校開放は、結構、順調にいつているので、いっぱいだという、そういうことですか。

次、18番なのですけれども、教育指導課で、子供の運動能力向上に

様式第1号

つながったという根拠は何かという、そういうところなのです。

学び推進課： 学校の報告書からしか判断することができないのですが、マット運動や、特に水泳などは、模範演技をしていただくことで、グッドモデルを示すことができたという報告を受けています。以上です。

会 長： 何か特段の証拠、根拠はないということですね。現場の先生方がそういうことをおっしゃっているという、そういうことですね。

学び推進課： はい。

会 長： 次は、26番ですけれども。

委 員： 障害者のためのスポーツ教室の実施ということで、昨年より、申し込みいただいた人数が増えたということでしたので、募集方法等変えましたでしょうか。去年、募集のところで幾つか課題があったかと思いましたので、質問させていただきました。よろしくお願いします。

スポーツ振興課： 昨年度、車椅子バスケット教室は、新型コロナウイルスの影響で中止になってしまったのですけれども、申し込み者数は前年度より増加しています。教室の前に行われた「つくパラ2020」という障害者スポーツの体験会の際に教室のチラシを配付しましたので、その効果があったのかなと考えております。今後もイベントや体験会を通して教室の募集を行っていったらと思っております。

会 長： それでは、パンフレットとか何かそういうものを配ると、非常に効果がありそうということですかね。それは一つのヒントかもしれません。ありがとうございます。

28番の障害福祉課で、天候の影響はかなり大きいのかと。これはどうでしょうか。

障害者地域支援室： おひさまサンサン生き生きまつりは、晴天の場合には、研究学園の駅前公園で行われております。駅から近いといったこともあって、駅前にたまたま寄った人などが興味を持ってくださることが多いのですけ

様式第1号

れども、昨年度は、雨天のため桜総合運動公園の体育館での実施になりました。場所的に、それを目当てに行く方がターゲットになって、参加者が減ってしまったというところと、会場の広さが限られてくるので、できる種目などにも制限があって、その辺りから影響が出たというふう
に考えております。

会 長： ありがとうございます。天候の影響がかなり大きかったと。来年は期待できるという。来年というか、今年。

障害者地域支援室： 今年度については、コロナウイルスの関係で。

会 長： 無理だな。

障害者地域支援室： なので、来年度以降になります。

会 長： 次は、30番、体験乗馬。

委 員： まつりつくばの中で、乗馬療法の普及の目的ということで実施されていると思うのですけれども、今後の取り組みとか課題のところ、後半、馬が疲労を見せる場面があったということが書かれていましたので、非常に暑い時期で、しかもかなりの人出があるお祭りの中で行うということについて、適切かどうかということで質問させていただきました。活動実績のところでも、障害児68名に対して健常児350名ということで、やっぱり馬に乗りたいというお子さんがたくさん来られているというのが目的になってしまっているのかなと思いましたが、その辺りをお聞きしました。よろしくお願ひします。

障害者福祉支援室： まず、暑い時期でかなりの人出の中でといったところですが、実施場所としましては、まつりつくばの中央公園で実施しております。中央公園の中で南半分を広くとっていただいて、なるべく馬場を広くして、中ではゆったりと行っていただけるように配慮はさせていただいたところ
です。

また、馬の疲労といったところについては、昨年度からは、テント

様式第1号

をもう1台追加して日陰を作り、馬を休ませながら、ローテーションでやっていくといった工夫をしております。

また、障害児と一般児童のバランスについてなのですけども、先ほど御指摘があったとおり、どうしても一般児童のほうが多くなっているという現状がございます。

事業として乗馬療法ということを掲げておりますので、広報の範囲を広げるなど、なるべく障害児の参加が多くなるように、広報の仕方を考えていければと思います。

会 長： よろしいですか。

委 員： 恐らくお祭りの中だと、障害者、健常者を分けるということがそもそも難しくなるのかなと思いますので、これはアニマルセラピーされている方の御意向もあるでしょうから、その辺りは丁寧に打ち合わせされるといいかなと思います。あとは、見ている人によっては、動物に対する虐待ととられかねないようなことになってしまうと大変なことになると思いますので、そこまでのことではないのかもしれませんが、その辺り、お気をつけいただければと思います。

障害者地域支援室： ありがとうございます。

会 長： 一般の人も乗りたいということですよ。だから、それを逆手にとって、障害者と健常者が交流するような方向に持っていったらどうですか。そういうふうにしたらどうだろう。

次は34番で、観光推進課ですけども、スポーツ合宿の誘致ということで、数字を見たところ、かなり成果が出ているんですけども、その割にはB評価になっているので、ここら辺の理由を聞かせてください。

観光推進課： B評価の理由につきましては、3月の新型コロナウイルス感染拡大に伴って宿泊施設も臨時休業となりまして、ほとんどの合宿がキャンセル

様式第1号

ルになった影響で、達成度が基準値の60%以上80%未満だったために、今回B評価としたものです。

今後の取り組みにつきましても、引き続き既存廃校の暫定利活用ができる間は、当事業で利用できるよう関係部署と調整していきます。

また今後、新たに公共施設等でスポーツ利用が可能な施設について積極的に調整していきたいと考えています。

会 長： 廃校の施設利用は、自分としてはいいと思ったのですが、あとは将来、使えるかどうか分からないということですかね。

観光推進課： そうですね。今、公共施設については、公有地利活用推進課で、ニーズ調査というのをやっております、その状況によっては、今後使えなくなる可能性もあるかとは思いますが。

会 長： ありがとうございます。ちょっともったいないという気がしますけれども。

次は34番で、障害のある方のスポーツでも利用可能なものかをお伺いしたいということ。

観光推進課： 体育施設は、障害の有無に関わらず利用可能だとは思いますが、種目によっては施設ごとで異なる場合もありますので、申し込み時に御相談いただければと思います。また、各団体様の個別ケースによっては、宿泊受け入れ対応も異なる場合もございますので、対応方法については各宿泊施設への相談になると思います。

会 長： 次は51番、総合交通政策課ですが、意味がよく分からないところがあるのです。アンケートでは、自転車や車が共存できていると感じる割合に変化がないということ、これはどういうことですか。

総合交通政策課： すみません、分かりづらい表現で失礼いたしました。当課には、つくば市自転車安全利用促進計画というものがございまして、2014年計画策定前にまず1回目のアンケート調査を行い、中間評価として、昨年2019

様式第1号

年に2回目の調査を行いました。その結果、自転車と車が共存できていると感じる割合に概ね変化がなかったということを示しております。

会 長： 自転車と車が共存できているかという質問があるのですね。

総合交通政策課： 幾つかの質問項目の中の一つで、自転車施策がうまくいっているか、進んでいるかを判断するには、一番適しているのではないかということで、今回挙げています。

会 長： 分かりました。そういう項目があって、数値の変化が小さかったということですね。

総合交通政策課： おっしゃるとおりです。

会 長： ありがとうございます。

続きまして、スポーツ振興課ですけれども、高等学校の施設利用ということで、いい結果が出ているように思うのですけれども、高等学校も先ほどの場合と同じで、もういっぱいということでしょうか。

スポーツ振興課： 現在、学校開放を行っているのが荃崎高校の1校だけなのですけれども、ほかにも独自に開放している学校がありまして、県の事業として開放事業を行っているのですけれども、高校独自に開放することもできるようなのです。

その辺りを今後整理していきたいと思っております。

会 長： 結構、部活で使っているのでいっぱいだとは思いますが、協力をいただいて、使わせてもらうということ、今後もぜひ進めていただきたいと思います。やっぱり施設はすごく重要なところだと思いますし、高校独自の開放とすることもできるとのことなので。校長先生次第ですかね。

スポーツ振興課： 空き状況は施設によりまして、つくば工科高校の場合ですと、逆にテニスコートがいっぱいで、市の体育施設、谷田部のテニスコートを使っているような状況もありますので、そこは、学校の部活との調整にな

様式第1号

ってくると思います。

会 長： 土曜日とか日曜日と同じようなものですか。

スポーツ課： 開放事業では、土日の開放のみなので、荃崎高校の場合ですと、現在、土日は既に団体が利用しております。

会 長： 結構いっぱいだという事ですね。ありがとうございます。今後の課題かなと思います。

次に65番で、学校体育コーディネート事業、2校になっていた理由は何ですか。

学び推進課： これは、県の事業なのですけれども、全校に周知しまして、2校から希望しますという回答があったので2校になりました。

会 長： ほかは、全然回答がなかったということですか。

学び推進課： そうです。

会 長： うまくやれば、結構効果はあるとは聞いているのですけれども、2校というのは残念です。今後、何か働きかけるとか、そういう予定はあるのでしょうか。

学び推進課： 今年度、早速、声はかけたのです。今のところ5校から希望が来ているのですけれども、コロナの影響でどう指導していいのかということとをすごく不安になっている学校もあるようなので。

会 長： 今年は、ちょっと特殊なので、スポーツになると、どうしても対面でやらざるを得ないということもありますが、今後、声かけていけば、どんどん広がるかもしれないということですね。ありがとうございます。

次も65で、学校体育コーディネート事業、子供の運動能力向上につながったその根拠は何かということなのですけれども。

学び推進課： これも学校の報告書からしか言えないのですけれども、毎年、先生が変わることで、継続した指導ができないという現状があるので、そ

様式第1号

ういったアドバイスを頂いて非常によかったという報告を受けています。それしか言えないのですが。

会 長： これは多分、質問された委員が企業の方で、根拠というのも重要視するという背景があると思うのですけれども。例えば、何か簡単な運動をやらせて、それができた子、できない子、まあまあの子、そういうのを丸、バツ、三角ぐらいでいいので記録して、何人いたかを数えておいたらどうですか。

学び推進課： 数値目標なども設定して、どれだけ効果があったのか確認するという事は、今年度、学校に投げかけていきたいなとは思っております。

会 長： そういうことをやっておくと、さすがつくば市ということになるかもしれません。

簡単な丸、バツ、三角で、よくできているとか、まあまあとか。僕がやっていた経験で言うと、先生の評価とともに子供にも評価させる、それを合わせると、結構それなりの信頼できるものができると思っています。

会 長： 次は72番、スポーツ振興課ですけれども、協定を締結することによって、何を求め、具体的にどうするのかというようなことなのですかけれども、いかがでしょうか。

スポーツ振興課： つくば市では、鹿島アントラーズ、つくばFC、つくばユナイテッドサンガイアの三つのトップチームと協定を締結しております。協定に基づき各トップスポーツチームと協働でのスポーツイベントの開催、また、トップスポーツチームが試合を行う際の試合会場の確保や広報活動の支援等を行うことで連携を図り、市民の健康の増進、スポーツ活動の推進、また、スポーツを通じた地域の活性化を進めていきたいと考えております。

会 長： ありがとうございます。今後こういうふうにやっていきたいという、

様式第1号

そういう回答でよろしいですか。

スポーツ振興課： そうですね。

会 長： めどはついているのですか。今年ちょっと特殊だということを抜きにしても、めどはあるのでしょうか。

スポーツ振興課： 毎年、スポーツフェスティバル等のスポーツイベントで、つくばFC、つくばユナイテッドサンガイアのチームとは連携をしております。今後もそのようなスポーツイベント等を一緒に開催して、市民とトップアスリートの方が交流する機会を設けられればいいなと思っております。

会 長： 今年は、どうなるかは分からないですけれども、もしできるのであれば、ぜひお願いしたいと思います。

次に、75番ですね。企画経営課ということで、オリンピックは延期になった状態で、今後の活動とか21年はどうなのだという、そういうところなのですけれども。

オリンピック・パラリンピック推進室： 端的に申しますと、2021年までの活動は未定となっております。スイスのほうは、6月19日に非常事態宣言が解かれたばかりで、今少しずつ日常生活を取り戻していく段階と把握しています。4月にスイスのオリンピック協会のスタッフにメールを送った際には、各競技団体との調整を経て新たな計画を示すとの報告がありましたので、今は先方からの連絡を待っている状況です。

スイスの事前キャンプの受け入れについては、茨城県、筑波大学、つくば市、スイスオリンピック協会の四者で協定を締結しておりますので、茨城県と筑波大学と定期的に打ち合わせをして情報共有をしています。以上です。

会 長： ありがとうございます。相手次第ということですね。こちらは、もう準備できているけれども、相手が来られるかということですね。あ

様式第1号

りがとうございます。ここは非常に不透明で、誰もどうしようもないということで、しょうがないかなと思います。

会 長： 次は82番、陸上競技場の整備検討ということで、現在どうなっているのか教えてくださいということですね。

スポーツ振興課： 現状なのですけれども、陸上競技場整備基本構想策定検討会議について、5月に開催要項を策定しました。6月には、市民委員を募集しまして、現在は、有識者、市民委員を含めた委員の選定を行っております。会議自体は、7月末に開催する予定となっております。以上です。

会 長： 一応、順調に進んでいるということですね。ありがとうございます。
次は、国体推進課ですけれども、これは、二つ質問がありますけれども、どうでしょうか。

委 員： 二つ同じ質問ですけれども、昨年、いわゆる障害者スポーツ大会のほうは台風で中止になってしまって、ほとんどインパクトを残すことができなかった。ちょっと失礼な表現になったかなと思うのですが、そのための準備では、つくば市の方も含めて、本当に多くの方が一生懸命活動されていたのを見ていましたので、今後もハード面だけではなくて、ぜひそうした機運というか、せっかくできた人のつながり等々も大事につなげていければよいなと思ひまして質問させていただきました。よろしくお願いします。

スポーツ振興課： スポーツ振興課です。国体の係は解体になってしまいましたので、こちらで答えさせていただきます。

人とのつながりは、今後、いろいろなところでできた絆を大切にしながら築いていけたらと思っているのですが、施設に関しましては、体育施設等は、市内全体で建築後30年、40年が経過しています。順次、修繕は行っているのですけれども、いずれかのタイミングで大規模な

様式第1号

改修が必要になってくるのかなと考えています。

スポーツ振興課では、今年度、施設の個別施設計画というものを策定する予定になっています。そういうタイミングに合わせて、大規模な改修が必要なときに、ユニバーサルデザイン等その辺も図っていかれたらと考えています。以上です。

会 長： ありがとうございます。次に89番の公園・施設課で、ユニバーサルデザインへの対応、評価がCになっているのは、今おっしゃったような理由ですか、どうでしょう。

公園・施設課： 同じような理由です。スポーツ施設としては18公園なのですが、市として管理している公園が350程度ありまして、施設数が多いために、順次、適宜更新はしているのですが、60%以上には到達していないということで、今回Cの評価になっております。

会 長： 一応どういう順でやるとかというのは、計画はあるわけですか。

公園・施設課： 長寿命化計画というものがあまして、施設に対しては適度にやっておるのですけれども、一番多いのが、階段があつて車椅子の方が入れないなどということです。そういうところに関しては、担当者が見つけて予算を取って適宜修繕しているというところで、まだ、計画というところまでは行っていないのが現状です。

会 長： 理想的には、ざっと見て、どういうところが深刻だから、優先順位を1番にすると、そういう計画を立てること。

気がついてから予算を取るのでは、時間がかかりますよね。そうじゃなくて、本当に350あったら、1から350まで番号をつけておいて、今年100番までやるとか、そういう計画を出して、それで議員の方にお願ひするというのはどうでしょう。

公園・施設課： 本来的には、そういうことができればとは思いますが。一応、利用度が多いところは押さえていますので、まず、そこからやっているという

様式第1号

のが現状です。ただ、先ほども申したとおり、350ありまして、例えば、園路を1カ所直すだけでも、結構予算がかかってしまうので、複数箇所となると、5年、10年というわけにはいかず、計画を立てて終わってしまうということも考えられるので、御指摘いただいたとおり、計画性も必要だとは思いますが、できる限り、進めていくしかないかなというのが、担当としての率直な意見です。

会 長： 写真でも撮って深刻さを分かるようにして、議員さんをお願いする。どうでしょうか。言う材料がないと言えないですよ。

委 員： 個人的な見解ですが、公園ってスポーツ公園じゃなくても、結構いろいろな方が遊んでいますよね。近くの公園も、スポーツ施設はないのですけれども、コンクリートの板みたいなものがあって、サッカーボールを蹴ったりですとか、野球をやっている人などもいて。公園は公園で、多分いろいろと活用の仕方というのはあると思いますので、そういったところ、しっかりと住民の皆様の声を受け止めて、あとは計画性というところも大切という御意見もありましたので、検討していければと思います。

会 長： ぜひ計画を立てて、大きな一覧表を作って、ばっと持っていくぐらいしないと、予算はなかなか取れないと思うのです。よろしく願いします。

続きまして、安心・安全なスポーツ環境、89番と同じような話で、92、93、94が大体一緒なのですけれども、ここら辺まとめたほうが。振興課と教育施設課、公園・施設課で同じテーマなのに文章が違っているから、予算が取りにくいのではないかと思うのですけれども、ここら辺はどうですか。

スポーツ振興課： 教育施設課、公園・施設課もいらっしゃっていますが、スポーツ振興課から回答させていただきます。スポーツ施設は、各課にまたがって

様式第1号

いるところがあるのですけれども、条例や管理の違いから、今は、おのおの関係課で管理しているという状況になっています。

今回のコロナ対策のような状況では、ガイドラインを作るなど、同じような施設を持っている部署で、その辺は連携しながら動いていたところはあるのですけれども、現状では、予算の違いなどの問題もありまして、普段は個々に管理しつつ、共有されている部分、例えば、同じ敷地の中に、体育館はスポーツ振興課、野球場は公園・施設課というふうに分かれている、そういうところは、業務の中で情報共有するなど、連携して事業を進めているところです。

会 長： ありがとうございます。連携しているところもあるということですが、今聞いていたら、典型的な役所の縦割り。そういう印象なのですかけれども。

スポーツ振興課： 管理上はやはりそうになってしまうのですけれども、現場レベルでは、常に、こういうことになっているよねと情報共有しながら仕事は進めております。

会 長： 最終的には、どこがまとめるのですか。
現場でやっておられるのは、それはすごく理解できるのですけれども、最後はどこがまとめるのか。

スポーツ振興課： 改修とかそういうことになってしまいますと、予算のつき方が違いますので、体育館の場合にはスポーツ振興課、公園・施設課の施設を変える場合には公園・施設課というような形で、最終判断は各課で行うこととなります。

会 長： アピールが弱くなるような印象を受けるのですけれども、どうですかね。

スポーツ振興課： まとめられれば、そのほうが分かりやすいかなとは思いますがけれども、同じテニスコートでも、公園・施設課のテニスコート、スポーツ

様式第1号

振興課のテニスコートというふうになってしまいますので、市民の方にも、その辺分かりづらい現状は認識しているのですけれども、管理上は分かれてしまっているのが現状ということになります。

会 長： 何かこの辺まとめるような気は、どうでしょう。

スポーツ振興課： 指定管理者制度というのがあり、その導入も検討はしていますので、今後、スポーツ施設の管理に導入していく場合には、まとめて対応する方向がいいのかとか、そういうことも併せて検討していきたいと思っています。

会 長： 100万円あっても10で割ったら10万円にしかならないので、ぜひ、まとめてできるような何か。

上のほうの方、どうでしょうかね。もったいないような気がするのです。市の事情がいろいろあるのはよく分かるのですけれども、委員としては、そういう気がするのです。

スポーツ振興課： 先ほど担当係長が言ったように、指定管理者制度の導入の検討を進めていまして、予定どおりいけば、再来年ぐらいには導入ができるかなというようなところですよ。

今、一番関係があるのが公園・施設課とスポーツ振興課の施設で、例えば東光台体育館、こちらはスポーツ振興課が管理していて、道路を挟んでテニスコートと多目的広場は公園・施設課で管理、ただ、体育館の窓口のところ貸し借り、料金の収受ですとか利用の予約をしています。

やはり、こういうところは一体的に管理したほうが、委員がおっしゃっているように効率的であると思われまますので、その辺工夫しながら、指定管理者制度の導入に向けて今後検討していきたいというふうに考えています。

会 長： 造ったときは、予算をいろいろ取って、個々に造っていると思うの

ですけれども、やはり管理は一体的でないで、修理もままならないような感じがするのです。ぜひ検討いただきたいと思います。よろしくをお願いします。

次は、全体としてコロナ禍でいろいろ影響があるだろうけれども、どうなのだという、そういう御質問が最後に出ているのですけれども。これはスポーツ振興課のほうですかね。

今日のテーマは令和元年度の評価なのですけれども、コロナ禍において、スポーツ教室なんかの集合活動が制御せざるを得ない状況の中でどのような活動を行っていくのかと、今後の指標があるのでしょうかというところです。

スポーツ振興課： 各施設で示されている施設利用ガイドラインや、つくば市主催イベント大会の取り扱い方針、あとは各競技団体でもガイドライン等示されていますので、そういったものを参考にしながら、教室やイベントの実施について検討していく予定です。スポーツ振興課としては、今月中旬からバドミントンの教室を再開する予定で、その後も感染の状況等を見ながら計画を進めていく予定です。

会長： ありがとうございます。気をつけてやっていただければなと思います。

筑波大学は、講義科目はできても、実技の授業ができないですね。いかに理論で何とかいっても、水に入らないで水泳を教えるというのは無理な話です。そこは皆さん困っていると思うのですけれども、恐らく教室だったら基本的にうまくやれるとは思っているのですけれども、ぜひ工夫していただいて。

動きがないスポーツというのは、eスポーツは、僕の解釈だとスポーツじゃなくて、スポーツゲームなので、運動を伴うようなスポーツは動きがないとできないので、ぜひその辺工夫しながら、でもすごく

様式第1号

注意して、やっていただければと思います。

会 長： 一応、これで事前に頂いた質問は終了なのですけれども、お時間がなかつたり、見落としがあったというような方がいるかもしれませんので、これから入れ替えをしながら、ナンバー1から30までのことについて、何か委員の方で気がついたところ、あるいは聞きたいなというようなことがありましたら。

事務局： ご質問があれば入れ換えしますけれども。

会 長： そうですね。1番から30番まで、委員の皆さまどうでしょうか。せっかくですので、ないようですかね。31番から60番まで、いかがでしょうか。大丈夫ですかね。

61番から98番、最後まででどうでしょう。

会 長： 私個人の印象では、やはり施設が勝負かなと思うのですね。

日本人はイベントが得意なので、イベントはちゃんとやるのですけれども、お金を取ってくるとか、施設を整えるというのは結構大変だし、苦労もするのです。

でも、それがやっぱり結構勝負かなと、この評価票を見て、思うのです。

ちょっと床を替えただけでも、これが事実とすれば、利用者が増えるとか、そういうこともあるので、施設をうまく管理していくというのは、これからつくば市のスポーツ推進では非常に重要な印象なのですね。

学校の施設ももういっぱいでしょうし、廃校も限界があると。ひょっとしたらほかに使われる可能性があるかと。それから高等学校は県立が多いのですけれども、ちょっと管轄が違うし、しかもよく使われているということで、もういっぱいいっぱいなのです。

なので、できたら廃校なんかも、我々に使わせてくれと、早目に言

様式第1号

って既得権を主張するぐらいのつもりでやっていかないと、こんな広い市で、人口も22万人ですかね、そんなところを考えると、やっぱりそこら辺をきちんと行政のほうでやっていかないと、うまくいかないかなと思うのです。

イベントは非常によくやっておられるし、つくば市の人はいろいろと興味を示されるので、イベントには参加されると思うのです。ただ、恒久的にスポーツを推進していくということになると、そこら辺が重要だなという印象なのですけれども、いかがでしょうか。

委員： 今のお話に関連して、ユニバーサルデザインについてなのですが、現状つくば市で今そういった活用できる施設もありつつ、実際には予算が余りつかないで新しいものを造れないというような状況の中で、今つくば市が目指すユニバーサルデザインの具体的な施策といたしますか、目指していくものはあるのかなと思ったのです。何かありますか。

というのは、例えば、桜の体育館をよく使わせていただくのですが、トイレがきれいになっているとか、すごくありがたいのですけれども、どんどん古くなっていく一方ではあるので、そういうことに対して、何か有効利用できるものがあるのではないかと。

スポーツ振興課： 先ほども答えさせていただいたのですけれども、本年度個別施設計画というものを立てています。これは、5年後、10年後、さらに体育館を可能な限り使っていく長寿命化的なものを織り込んだ計画を策定している、準備しているところなのです。計画の策定によって、例えば、5年後に大規模改修をやらないと、桜の体育館はもたないという判断が出てくれば、そこに合わせて大きく改修計画が立てられるのかなと考えています。

委員： まちの中に、スポーツ施設がたくさんあるのはあると思うのですけ

れども、全体的に、みんな使えるのだと分かっていた上でスポーツ施設がもっと増えていくようなことが、トータルとしてまちの中に見えてくればいいのかなどという気はします。

というのは、お家とかマンションとか、住宅ばかりがどんどん建っていている印象があるので、ユニバーサルデザインで言うなら、まち全体の都市計画も含めて考えていただいたらいいのかなどというふうに。長期的な考え方だと思うのですが。

会 長： 施設は、どういうものがあるかはわかっていますよね、それを評価していかなければ長期的な計画は立てられないですよ。

この施設は5年待つと良くなりますと、それぐらいのつもりで大きな計画を作っていく必要が、つくば市はあるのかなと思います。

そうでないといっぱい施設があるので、最先端の施設は裏返せば最後端になりますから早めに準備しておかないと。

陸上競技場などは、5年で億のお金をかけて張り替える、そういうのはわかっている、それと同じで体育館なども計画を立てて、まずこの体育館、次はこれと、10年より長いぐらいのスパンで計画を立ててやっていかないとこれからもっと古くなるし、逆にもっと要求をするようになるのですね。

スポーツ庁なんかはスポーツを進めているのに施設がないと、そうなるから、そういうことも含めて今後検討していく必要があるかなと思うのですが。

ぜひ、スポーツ振興課あたりで音頭をとっていただいでですね

市内にある運動施設を並べて、3年以内にやらないと危ないとか、5年とか 専門家に見てもらって、そういう計画を立てたらどうですか。その中に学校施設をいれるとかですね。

そうするといいかなと思うのですが。

この調査票を拝見して、そういう印象です。

どこが音頭をとるのかはわかりませんが。

課でやると縦割りになるので、去年市長にお願いしたのが、横がつながるようなスポーツ局とかスポーツ振興局とか、そういうのを作ってやらないとそろそろ限界があるのかなと。

スポーツ振興課から何かありますか。

スポーツ振興課： 今のご意見に関連してですが、実は、今年度、スポーツ未来室という組織を立ち上げました。

そこでは、今ご指摘いただいたような、今後施設をどうしていくのかとか、コロナの時代にどう事業を展開していくのかというようなテーマを、庁内横断的に整理・検討しましょうということで、理事にご指導いただきながら、スポーツ振興課の職員だけでなく、庁内の様々な部署から職員を集めて、動き始めています。

施設については、維持管理や予算といったところで複数の部署がかかわってきますので、今後は戦略的にやっていかなければならないと思っていますので、随時、検討を進めてまいりたいと思います

会 長： 期待しております。

東京などは施設がないので、日体大の学生などは朝4時に八王子まで行くというような状況なのです。つくばに来るほうが近いですね。そんな状況なのです。

逆に、つくば市が施設を整備すれば、東京から人を呼ぶことができると思いますし、観光も盛んになる、そんなつもりでやったらどうかと思うのです。

去年も市長に言ったのですが、つくば市のシティー オブ サイエンス、サイエンス・カルチャー・スポーツと三つつなげているところは世界にないからそういうふうにとったらどうですかと。

そのためには、施設を総合的にコントロールするような部署を、作ったらどうかと思うのですが。

ほかに、委員の方、何かありますか。

委員： 今、スポーツ振興課長が言われたそのプラン、次回、分かりやすいように見えるような形で示していただきたいと思います。ここに参加するようになって日が浅いのですけれども、どうも縦割りになっていて、うまく動いていないのではないかというような印象を非常に持っておりますので、今年から、スポーツ協会のほうの理事もしておりますが、そこと市の関係というのもよく分かりません。ですので、今、課長が言われたようなプランを通して、横串を入れていただきたいと、それが見えるようにしていただきたいというふうに思います。

会長： ありがとうございます。議員の先生方も、ぜひそこら辺を行政のほうに突っ込んでいただけるといいかなと思います。これは審議会からのお願い事です。よろしくお願いします。

意見がないようでしたら、事務局に返しますけれども。よろしくお願いします。

事務局： 会長、ありがとうございました。また、委員の皆様におかれましては、貴重な御意見、ありがとうございました。今、頂いた御意見を参考に、実現可能なものは早急に検討したいと思います。また、今後何かお気づきの点などありましたら、事務局に、ご連絡いただければ、非常にありがたいと思っております。よろしくお願いします。

それでは、以上をもちまして、令和2年度第1回つくば市スポーツ推進審議会を閉会させていただきます。どうもありがとうございました。

令和2年度第1回つくば市スポーツ推進審議会 次第

日時：令和2年7月6日（月）13時30分から

場所：市役所 2階 防災会議室 2,3

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理について

4 そ の 他

5 閉 会

〈配付資料一覧〉

○つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

○つくば市スポーツ推進審議会出席者名簿

○〔資料1〕令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

○〔資料2〕スポーツ推進計画進行管理調査票に係るご意見等に対する回答一覧

令和元年度

つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票について

1 計画の進行管理

つくば市スポーツ推進計画に掲げた施策及び事業・取組に目標を設定して事業を実施し、実施状況の把握、課題の抽出等の評価を行い、解決策の検討及び次の施策展開への反映など、つくば市スポーツ推進計画の実施に向けた政策の効果的な実施に資するための取組であり、計画(Plan)－実施(Do)－評価(Check)－改善(Action)というマネジメントサイクルに基づいて、政策の推進を図り、計画を実現することを目的として行うものである。

2 計画の構成

本計画の基本的な考え方は、①基本理念、②基本方針、③基本目標、④数値目標及び⑤基本戦略から構成されている。

また、本計画は基本理念及び基本方針を実現するために、①基本目標、②基本戦略、③施策及び④事業・取組の四層の体系から構成されている。

そして、最後に本計画を策定したのち5年の間に、①施策の推進のために取り組む事項と②連携体制の強化について定めている。

3 評価の対象

評価の対象は、つくば市スポーツ推進計画に掲げた全ての事業・取組を対象とする。

4 評価の方法

各事業・取組の担当課が、事業の成果や有効性及び効率性を踏まえて、総合的に自己評価するものとする。

原 課 評 価	
S	順調に進んでいる (達成度が100%以上)
A	おおむね順調に進んでいる (達成度がおおむね80%以上100%未満)
B	やや遅れている、改善事項がある (達成度がおおむね60%以上80%未満)
C	遅れている、大幅な改善事項がある (達成度がおおむね60%未満)
—	評価することができない事業である、終了、廃止

つくば市スポーツ推進計画 施策別原課評価結果まとめ

施策	事業数	平成元年度 施策別原課評価結果							
		評価 S (順調)	評価 A (概ね順調)	評価 B (やや遅れ)	評価 C (遅れ)	評価 -			取組なし
						評価することができない	終了	廃止	
1 成人のスポーツ活動の促進	10	3	7	0	0	0	0	0	0
2 子どものスポーツ活動の促進	9	4	5	0	0	0	0	0	0
3 高齢者のスポーツ活動の促進	5	0	5	0	0	0	0	0	0
4 障害者のスポーツ活動の促進	6	0	4	1	0	1	0	0	0
5 スポーツを通じた交流の促進	6	0	3	3	0	0	0	0	0
6 スポーツをささえる組織基盤の強化	4	0	4	0	0	0	0	0	0
7 住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	6	4	1	0	0	1	0	0	0
8 スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	15	3	9	1	0	1	1	0	0
9 スポーツ指導者の養成及び資質の向上	5	1	3	1	0	0	0	0	0
10 スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	2	0	2	0	0	0	0	0	0
11 スポーツ活動における安全の確保	2	0	2	0	0	0	0	0	0
12 スポーツ団体との連携・協働	2	0	2	0	0	0	0	0	0
13 大学及び研究機関との連携・協働	3	2	1	0	0	0	0	0	0
14 行政部局間の連携促進	2	0	2	0	0	0	0	0	0
15 国、茨城県等との連携	4	1	3	0	0	0	0	0	0
施策の推進のために取り組む事項	17	2	13	1	1	0	0	0	0
合計	98	20	66	7	1	3	1	0	0
	%	20.4%	67.3%	7.1%	1%	3.1%	1%	0%	0%

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R1）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R1	H30	H29
1	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催	A	4	4
2	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツの日の実施	A	3	2
3	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ教室・運動教室の開催	A	4	4
4	成人のスポーツ活動の促進	健康増進課	スポーツ教室・運動教室の開催	A		
5	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ関連情報の提供	S	4	4
6	成人のスポーツ活動の促進	健康増進課	つくば健康マイレージ事業	A		
7	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A		
8	成人のスポーツ活動の促進	公園・施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A	3	3
9	成人のスポーツ活動の促進	文化芸術課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	S		
10	成人のスポーツ活動の促進	教育施設課	学校体育施設の開放	S	4	4
11	子どものスポーツ活動の促進	学務課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	A	4	4
12	子どものスポーツ活動の促進	教育指導課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	A		
13	子どものスポーツ活動の促進	教育総務課	全国大会・関東大会出場補助事業	S	3	3
14	子どものスポーツ活動の促進	教育指導課	児童・生徒の体力の向上	A	3	3
15	子どものスポーツ活動の促進	健康教育課	体力テストの実施	S	4	3
16	子どものスポーツ活動の促進	こども育成課	放課後子ども教室の推進	S	3	3
17	子どものスポーツ活動の促進	こども育成課	放課後児童クラブの育成・支援	S	3	3
18	子どものスポーツ活動の促進	教育指導課	体育授業への外部指導員等の派遣	A	3	3
19	子どものスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施	A	4	4
20	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	いばらぎねりんスポーツつくば市大会の開催	A	4	3
21	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	高齢者いきいき健康アップ事業	A	3	3
22	高齢者のスポーツ活動の促進	健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	A	3	3
23	高齢者のスポーツ活動の促進	健康増進課	出前体操教室の開催	A	4	3

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R1）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R1	H30	H29
24	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	シルバークラブでのスポーツ活動の促進	A	3	3
25	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者のスポーツイベントの実施	A		
26	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者のためのスポーツ教室の実施	-		
27	障害者のスポーツ活動の促進	障害福祉課	障害児スポーツ教室の開催	A	3	4
28	障害者のスポーツ活動の促進	障害福祉課	おひさまサンサン生き生きまつりの開催	B	4	4
29	障害者のスポーツ活動の促進	つくば市社会福祉協議会	「みんなで DO! スポーツ」の開催	A	4	4
30	障害者のスポーツ活動の促進	障害福祉課	体験乗馬療法事業の開催	A	4	4
31	スポーツを通じた交流の促進	スポーツ振興課	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援	A	4	3
32	スポーツを通じた交流の促進	文化芸術課	地域交流センターの活用	B	3	3
33	スポーツを通じた交流の促進	文化芸術課	ふれあいプラザの活用	B	3	3
34	スポーツを通じた交流の促進	観光推進課	スポーツ合宿の誘致	B	3	3
35	スポーツを通じた交流の促進	観光推進課	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築	A	3	3
36	スポーツを通じた交流の促進	国際交流室	スポーツを通じた国際交流	A	2	3
37	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市体育協会との連携及び事業の補助	A	4	3
38	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助	A	3	3
39	スポーツをささえる組織基盤の強化	教育総務課	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	A	3	3
40	スポーツをささえる組織基盤の強化	教育総務課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	A	3	3
41	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	A	4	4
42	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくば健康マラソン大会開催事業	S	4	4
43	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくば学園ウオークラリー大会開催事業	S	4	3
44	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	健康増進課	「つくばウォークの日」運動普及事業	S	3	3
45	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	観光推進課	フットパスコースの設定、PRの取組	-	-	3
46	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	秘書課	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認	S	3	4

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R1）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R1	H30	H29
47	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	陸上競技場の整備検討	A		
48	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	体育施設の改修及び維持管理	A	4	4
49	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	公園・施設課	公園の運動施設の改修及び管理	-	2	3
50	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	道路管理課	ペDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用	A	-	-
51	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	総合交通政策課	自転車のまちづくりの推進	B		
52	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	防犯交通安全課	自転車のまちづくりの推進	A		
53	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	体育施設耐震化事業	S	4	3
54	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	つくばウェルネスパークの管理	A	3	4
55	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	教育施設課	小学校・中学校の施設（体育施設含む）の耐震改修事業	-	-	-
56	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	教育施設課	学校施設開放事業	S	4	4
57	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	県立高等学校体育施設開放事業	S	4	4
58	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	文化芸術課	つくばカピオ管理運営事業	A	3	3
59	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	健康増進課	いきいきプラザの活用	A	3	3
60	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	観光推進課	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理	A	3	3
61	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	観光推進課	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化	A	3	3
62	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修	A	3	3
63	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上	A	3	3
64	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	教育指導課	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	S	4	4
65	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	教育指導課	学校体育コーディネート事業	B	3	4
66	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	健康増進課	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施	A	3	3
67	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	スポーツ振興課	スポーツ教室開催事業	A	4	4
68	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	健康増進課	出前体操教室の開催	A	3	3
69	スポーツ活動における安全の確保	スポーツ振興課	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底	A	3	3

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R1）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R1	H30	H29
70	スポーツ活動における安全の確保	教育指導課	中学校武道等指導推進	A		
71	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	スポーツ推進審議会事業	A	4	3
72	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携	A	3	3
73	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	S	4	4
74	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催	A		
75	大学及び研究機関との連携・協働	企画経営課	2020年東京オリンピック競技大会に向けてのスイス選手団事前キャンプ等に関する連携	S		
76	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議	A	4	4
77	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	スポーツ推進計画の策定	A	4	3
78	国、茨城県等との連携	スポーツ振興課	国のプロジェクトの活用	A	3	3
79	国、茨城県等との連携	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	A	3	3
80	国、茨城県等との連携	教育指導課	学校体育関連事業との連携	S	4	4
81	国、茨城県等との連携	観光推進課	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業	A	3	3
82	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	陸上競技場の整備検討	A		
83	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	障害者のためのスポーツの推進に関する事業及び連携体制の構築	S	3	3
84	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツに関する調査研究の継続的な実施と行政評価等への反映	A	4	3
85	施策の推進のために取り組む事項	国体推進課	いきいき茨城ゆめ国体及びいきいき茨城ゆめ大会に向けた対応	A	4	3
86	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調整	A	3	2
87	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	つくば市SDGsの対応	A		
88	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応	A		
89	施策の推進のために取り組む事項	公園・施設課	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応	C		
90	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	ランニングなどの普及啓発と環境の整備	A		
91	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	子どものスポーツを推進するための連携体制の検討	A		
92	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	安心・安全なスポーツ環境の充実	A		

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R1）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R1	H30	H29
93	施策の推進のため に取り組む事項	教育施設課	安心・安全なスポーツ環境の充実	S		
94	施策の推進のため に取り組む事項	公園施設課	安心・安全なスポーツ環境の充実	B		
95	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	本市のスポーツ関連部局による連携体制の強化	A	3	3
96	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツ振興課による情報の集約体制の確立	A	3	3
97	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための連携促進	A	3	3
98	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	国及び茨城県の関連施策との連携の促進	A	3	3

※令和元年度より評価方法を変更

令和元年度・評価S→平成30年度までの評価4に相当

令和元年度・評価A→平成30年度までの評価3に相当

令和元年度・評価B→平成30年度までの評価2に相当

令和元年度・評価C→平成30年度までの評価1に相当

※平成30年度及び29年度評価欄に斜線が引かれているものは、令和元年度、新たに設定された進行管理票となる。

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 1

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	成人のスポーツ活動の促進									
	0									
事業・取組	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催									
1 事業概要	①事業概要	市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会を開催し、市民がスポーツに参加する機会を促進する。								
	②令和元年度活動実績	5月11日 ウォークラリー大会 7月20日 つくばスポーツフェスティバル 11月24日 つくばマラソン 2月1日 つくば健康マラソン								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		指標種別	単位	実績値	805	0	0	0	0	0
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		つくば健康マラソン参加申込数		目標値	1900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
		指標種別	単位	実績値	1,930	0	0	0	0	0
		活動結果指標	人							
3予算額				4決算額						
歳入額	1,555 千円	支出額	25,002 千円	歳入額	1,381 千円	支出額	23,304 千円			
5 結果	市長公約である「ランナーに愛されるまち」の実現を目指し、ランニングに関して、健康マラソンの5 km、つくばマラソンの10 km・42.195 kmまで、各々の体力に合わせて大会に参加できる環境を提供することができた。健康マラソンでは、新たに60歳以上の表彰カテゴリーを設け、高齢の参加者の達成感及びスポーツへの意識向上を提供することができた。									
今 後 の 取 組	市長公約である「ランナーに愛されるまち」の実現を目指し、ランニングに関するイベント・大会を積極的に開催していく。民間企業や大学等との連携協力を図り、大会やイベントの更なる発展を目指す。									
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評 価 理 由	多くのイベントや大会で、参加者数を増やすことができています。									

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 2

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	スポーツの日の実施										
1 事業 概要	①事業概要		子どもから高齢者まで、市民が集い、交流するために、スポーツの日を実施し、スポーツフェスティバルやスポーツフォーラムなどを行い、市民のスポーツ文化に対する理解を促すとともに、市民がスポーツについて交流する機会を提供する。								
	②令和元年度活動実績		スポーツの日としての実施ではないが、11/30「つくば市民の日」にあわせ、テニスコートの無料開放やつくばウェルネスパークの入館割引、また、市内ゴルフ場の協力による利用者サービスを実施した。市民がスポーツについて交流する事業としては、7/20にスポーツフェスティバルを開催した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1000	880	960	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	805	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	2,499	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,965	千円
5 結果	スポーツの日の制定に直接つながる活動はなかったが、「つくば市民の日」に施設の無料開放等を行うことで、市民がスポーツに親しむ機会を提供できた。 また、7/20にはスポーツフェスティバルを開催し、市民が集い交流を深める機会を提供できた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	スポーツの日の制定については、市民に認められるタイミングを見極める必要がある。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる								
		A	概ね順調に進んでいる								
		B	やや遅れている、改善事項がある								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	スポーツの日の制定について具体的に検討していないが、市民向けのスポーツ関連事業を継続して実施できているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 3

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	スポーツ教室・運動教室の開催										
1 事業 概要	①事業概要		スポーツ教室や運動教室の開催を通して、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図る。また、勤労者、家事・育児をしている人、女性などを対象としたスポーツ教室を開催する。								
	②令和元年度活動実績		体幹トレーニング①192名②194名、トレイルラン123名、ランニング103名、バレーボール60名、アーチェリー41名、ウエイトトレーニング35名、ラート教室（中止）								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室数		目標値	6	6	6	6	6	6	
		指標種別	単位	実績値	7	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	教室数								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室参加者延べ人数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	748	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	599	千円	支出額	1,976	千円	歳入額	458	千円	支出額	1,357	千円
5 結果	人気の高い教室を2回開催するなど、様々な種類のスポーツ教室を広く開催することにより、スポーツとふれあう機会を多く提供するとともに、スポーツをする習慣作りのきっかけとなった。 新型コロナウイルス感染症の影響により、3月に開催予定だったラート教室が中止となった。										
今 後 の 取 組	6 課題 参加者が少ない教室もあるため、教室参加者のアンケート結果などから、市民のニーズに合う教室を開催していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	定員を超える申し込みの教室が複数みられるなど、スポーツ教室のねらい通り、スポーツを始めるきっかけを提供できた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 4

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師箭内美紀							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	スポーツ教室・運動教室の開催										
1 事業 概要	①事業概要		健康増進施設いきいきプラザにおいて、40歳から64歳までの市民を対象とした、健康運動指導士等によるアクティブ運動教室を実施する。また随時、体力測定・運動講話・健康講話・栄養講話等の生活指導も取り入れていく。								
	②令和元年度活動実績		アクティブ運動教室 2コース 73回 実人数65人 延べ人数1,778人 健康・栄養・運動指導 集団：28回 684人、個別：119人 ・体力測定：2回 48人								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		アクティブ運動教室参加実人数		目標値	60	70	80	80	80	80	
		指標種別	単位	実績値	65	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	600	千円	支出額	932	千円	歳入額	637	千円	支出額	788	千円
5 結果	<p>今年度、新たに1コースを追加したため、新規で参加する参加者が増えた。</p> <p>運動意識の高揚がアンケート結果よりみられた。「身体的に良い変化」(7割)を感じており、生活習慣の変化としては「運動習慣の意識が高まった」(9割)、「運動習慣がついた」(5割)と回答している。</p> <p>・体力の維持・向上が体力測定の結果よりみられた。全体的な体力は国の新体力測定と比較して同等。5年以上継続して参加している方の維持・向上がみられた。(9割)</p>										
6 今後の 課題 ・ 取組	<p>・新たに1コース増えたことと、毎年5年卒業制度による卒業生がでるため、より多くの新規の参加者が増えるよう、事業の普及啓発をしていく必要がある。</p>										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理 由 評 価	新たに1コース増やし、新規の参加者が増えたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 5

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 山下 史華								
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	スポーツ関連情報の提供										
1 事業概要	①事業概要	スポーツに関する情報を市報、Webサイト、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、ポスターなどを活用して市民に提供し、スポーツ活動の促進を図る。									
	②令和元年度活動実績	市報、チラシ、ポスター、ホームページ、Facebookを活用し、スポーツに関する情報を市民に提供した。また、いばらき電子申請・届出サービスを活用し、スポーツイベントの受付を行った。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		SNS情報発信回数（イベント告知・報告）		目標値	8	10	12	15	15	15	
		指標種別	単位	実績値	11	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	0	千円	支出額	1,369	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,006	千円
5 結果	紙媒体やWebサイト、SNS等を活用してスポーツ関連情報を発信した。また、いばらき電子申請・届出サービスの利用により、利便性の向上が図れた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、情報提供を行い、市民のスポーツ活動の促進及び利便性の向上を図る。 なお、つくば市において、情報発信元の集約がはかられているため、スポーツ振興課において新規にSNSアカウントを開設する予定はないが、つくば市の所有する他のSNSアカウントと連携し、幅広く情報発信したい。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる								
		A	概ね順調に進んでいる								
		B	やや遅れている、改善事項がある								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	市民のスポーツ活動の促進や利便性の向上を図ることができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 6

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師真木みゆき						
施策	成人のスポーツ活動の促進									
	0									
事業・取組	つくば健康マイレージ事業									
1 事業 概要	①事業概要		本市が実施するスポーツイベントや講習会等の行事に参加した場合に、ポイントを付与し、市民のスポーツ参加を促進する。							
	②令和元年度活動実績		対象者を20歳以上から小学生以上に引き下げて、親子で取り組むようにした。 協賛企業社数は28社になり、前年に比して2社増加した。							
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		応募者数		目標値	1,300	1,500	1,800	2,000	2,200	2,400
		指標種別	単位	実績値	1,236	0	0	0	0	0
	活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
-	-									
3予算額				4決算額						
歳入額	千円	支出額	1,790	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,470	千円
5 結果	対象者を広げ、親子で取り組む事業とした。 県のヘルスケアポイント事業にも参加し、広報した。									
今 後 の 課 題 ・ 取 組	参加者を増やすための取り組みを継続していく。									
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評 価 理 由	目標は達成できなかったが、2年連続増加傾向にある。									

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 7

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
1 事業概要	①事業概要		スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。								
	②令和元年度活動実績		新たな体育施設備品の購入18件や、体育施設をインターネット予約するための情報ネット利用者登録カードの発行等を随時行い、施設の利用を促進した。また、利用者の利便性及び安全性確保のため、トイレ洋式化工事2件を含む工事65件（修繕工事15件、小規模修繕50件）を実施した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		屋内体育施設利用者数		目標値	320000	320,000	320,000	320,000	320,000	320,000	
		指標種別	単位	実績値	283,752	0	0	0	0	0	
		成果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		屋外体育施設利用者数		目標値	95000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	
		指標種別	単位	実績値	154,695	0	0	0	0	0	
		成果指標	人								
3予算額				4決算額							
歳入額	19,041	千円	支出額	83,395	千円	歳入額	20,884	千円	支出額	72,745	千円
5 結果	工事の施工、イベント等、及び新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、屋内体育施設利用者数が目標値に対し88%にとどまった。しかし、予約カードを発行することで利便性を確保し、また、トイレ改修等を行うことで施設環境を改善した。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	今後も利用者の要望を把握しながら施設の利便性及び安全性を確保し、施設環境を向上させるため、修繕及び改修工事を行う。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	目標値に対して、屋内体育施設利用者数実績が88%、屋外体育施設利用者数実績が162%のため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 8

担当課	公園・施設課		作成者職氏名	係長 山口 嘉宏							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
1 事業概要	①事業概要		スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。								
	②令和元年度活動実績		有料施設利用者数 264,790名 スポーツ教室参加人数 492名								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		公園スポーツ施設利用人数		目標値	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	
		指標種別	単位	実績値	264,790	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ教室参加数		目標値	500	500	500	500	500	500	
		指標種別	単位	実績値	492	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	82,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	82,000	千円
5 結果	有料施設利用者数 264,790名 スポーツ教室参加人数 492名										
6 今後の課題	-										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・有料施設利用者が目標より4,790名多かったため。 ・スポーツ教室の参加人数は、目標に8名足りなかったが、3月に新型コロナウイルスにより教室を中止にしたことが原因となる。 										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 9

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	係長 榎原 輝昭							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
	0										
1 事業概要	①事業概要		スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。								
	②令和元年度活動実績		地域交流センタースポーツ関係サークル団体登録数：416								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ関係サークル団体登録数（地域交流センター）		目標値	300	300	300	300	300	300	
		指標種別	単位	実績値	416	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	団体									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	7,851	千円	支出額	1,789	千円	歳入額	6,594	千円	支出額	1,296	千円
5 結果	栗原交流センター軽運動室の床修繕を行うなど施設環境の改善を行った結果、地域交流センター登録団体のうち体育関連の団体数が大幅に増加した。										
今後 の 課題 ・ 取組	利用者層で高齢者の利用が増加しており、利用料減免額が増加している。利用者の年齢層の裾野を拡げるために、若年層や青年層等の取り込みが課題となっている。										
7 原課 評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	市民にスポーツの環境を提供することにより、スポーツ分野における生涯学習の機会を提供するとともに、スポーツを通じた交流の促進と、健康増進を図ることができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 10

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主任技師 潮田 将							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	学校体育施設の開放										
1 事業 概要	①事業概要		学校体育施設を市民に開放し、スポーツをする場と交流の機会を提供する。								
	②令和元年度活動実績		学校施設等を定期的・継続的に使用を希望する団体をHPを通して広く公募し、学校体育施設の一般開放をすべく使用者間の調整会議の場を設けるなどし、スポーツをする場の提供に寄与した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設開放率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	0	0	0	0	0	
		成果指標	%								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	2019年度に登録した団体：291団体 のべ活動団体：480団体										
今後 の 取 組	小中学校の体育施設は、ほぼ満杯状態であるが、毎年新たに使用を希望する団体もいることから、いかに場の提供をしていくかが課題である。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業を継続して実施している。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 11

担当課	学務課		作成者職氏名	主事 津端 浩之							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	0										
1 事業概要	①事業概要		中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。								
	②令和元年度活動実績		各学校の生徒数を考慮し、予算配当を行い、学校ごとに必要な部活動用具等の購入、大会参加用のバス借上げを行った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	38,592	千円	歳入額	0	千円	支出額	38,403	千円
5 結果	部活動で使用するユニフォームやボール、ラケットなど各学校に必要な消耗品の購入を行った。また、総合体育大会参加用のバス527台分の費用を支給した。										
今 後 の 取 組	6 課題 PTA会費等で365台分の大会用バスを借上げており、保護者の負担となっている。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	各学校の生徒数を考慮した予算配当を行い、学校ごとに必要な部活動用具等の購入費や大会参加用のバス借上げ料の費用を支給することができた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 12

担当課	教育指導課	作成者職氏名	指導主事 岡野晃生
-----	-------	--------	-----------

施策	子どものスポーツ活動の促進		
	スポーツをささえる組織基盤の強化		
	0		

事業・取組	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査		
-------	----------------------------	--	--

1 事業 概要	①事業概要	中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。
	②令和元年度活動実績	運動部活動指導員を7校、22名を配置。

2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		部活動指導員派遣事業		目標値	16	25	25	25	25	25
	指標②	指標種別	単位	実績値	22	0	0	0	0	0
		活動結果指標	人数							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
	指標②	指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-	-							

3予算額				4決算額			
歳入額	7,728 千円	支出額	7,879 千円	歳入額	1,295 千円	支出額	6,036 千円

5 結果	つくば市の運動部活動指導員の配置予定人数は23名だったが、22名しか配置できなかった。教員の働き方改革につながったと考えられる。
---------	--

今 後 の 課 題 ・ 取 組	学校から運動部活動指導員を探すことが困難なため、人材を確保することが課題である。今後1校につき1名配置を目指す。
--------------------------------------	--

7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）
		-	評価することができない事業である、終了、廃止

8 評 価 理 由	予定配置人数を満たすことができなかったため。
-----------------------	------------------------

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 13

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主事 田崎智也							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	0										
1 事業 概要	①事業概要		全国及び関東各種スポーツ大会に出場する児童・生徒に対して補助・支援を行う。								
	②令和元年度活動実績		<p>本補助金は、児童生徒のスポーツ活動及び文化的活動の練習意欲の向上並びに児童等の保護者の費用負担の軽減を目的としたもので、対象大会は、次に掲げる大会のうち、学校長の管理の下に関東大会以上の大会に県内の予選等を経て参加する大会とする。</p> <p>(1) 公益財団法人日本中学校体育連盟が主催する体育大会 (2) 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、一般社団法人全日本合唱連盟等が主催する音楽コンクール (3) JOCジュニアオリンピックカップ (4) その他教育長が必要と認めた事業</p> <p>・補助件数 35件 ・補助額 2,412,370円</p> <p>※学校、児童及び生徒からの要請に応じ実施する事業のため、目標値は設定しない。</p>								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		大会出場件数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	35	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	件								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	3,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	2,413	千円
5 結果	児童・生徒の練習意欲の向上と心身の健全育成及び保護者の経済的負担を減らすことにより、スポーツ活動の促進に寄与した。										
今 後 の 課 題 取 組	出場する大会の種目、種別が多様化しており、より効果的な補助ができるように事業内容を精査する必要がある。特に、学校における部活動の取組みとクラブチームにおける取組みについては、早急な検討を要する。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理 由 評 価	児童・生徒の競技レベルの向上を図るための支援をすることができた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 14

担当課	教育指導課	作成者職氏名	指導主事 岡野晃生								
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	児童・生徒の体力の向上										
1 事業 概要	①事業概要	各学校で児童・生徒の体力向上のための取組を行う。また、茨城県の体力アップ関連事業と連携する。									
	②令和元年度活動実績	県の体力アップ関連事業であるスポーツチャレンジについて、市内の小学校・義務教育学校より10校の参加があった。希望制で挑戦し、記録を専用ホームページに登録し、ランキングした。									
2 指標	指標 ①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		スポーツチャレンジ参加校	目標値	3	15	15	15	15	15		
		指標種別	単位	実績値	10	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	校									
	指標 ②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	市内各学校が希望制で取り組んでおり、10校で実施した。児童生徒の運動への関心や体力の向上につながったと考えられる。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	小学校での投力が弱いため「お手玉スロー」の参加率を向上させていきたい。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	興味のある種目に意欲的にチャレンジでき、運動への関心や体力の高まりが期待できるため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 15

担当課	健康教育課	作成者職氏名	課長補佐（兼）係長 川又 文江
-----	-------	--------	-----------------

施策	子どものスポーツ活動の促進		
	0		
	0		

事業・取組	体力テストの実施		
-------	----------	--	--

1 事業 概要	①事業概要	小学校及び中学校で体力テストを実施し、その結果を学校体育施策に活用する。また、子どもの体力・運動能力の向上に役立てる。
	②令和元年度活動実績	5月～7月にかけて、全市立学校（45校）で茨城県児童生徒体力・運動能力調査を実施した。 ○実施内容 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び、ボール投げ、50m走 ○実施人数 20,718人（うち児童14,783人、生徒5,935人）

2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		体力テスト参加人数	目標値	20704	21,517	22,212	22,831	23,329	23,741	
		指標種別	単位	実績値	20,718	0	0	0	0	0
		活動結果指標	人							
2 指標	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-	目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-	-							

3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	2,405	千円	歳入額	-	千円	支出額	2,362	千円

5 結果	児童生徒の体力・運動能力テストの集計結果を茨城県に報告するとともに、各学校に提供することで、児童生徒の運動能力向上に向けた取組みの参考にすることができた。
---------	---

今 後 の 課 題 ・ 取 組	各学校で策定している「体力アップ推進プラン」等で活用できるよう、体力・運動能力テストの集計結果を茨城県及び各学校に提供していく。
--------------------------------------	--

7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）
		-	評価することができない事業である、終了、廃止

8 評 価 理 由	計画どおり体力・運動能力テストを実施し、茨城県及び各学校に集計結果を提供することができた。
-----------------------	---

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 16

担当課	こども育成課	作成者職氏名	主事 福田 沙季								
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	放課後子ども教室の推進										
1 事業 概要	①事業概要	市内の小学生を対象に放課後子ども教室を実施し、スポーツ活動や文化活動などの体験活動や地域の住民との交流活動を行う。									
	②令和元年度活動実績	実施回数436回のうち参加児童は、延べ16,967人、地域ボランティア（教育活動推進員・教育活動サポーター）1,804人であり、本年度は1か所の児童館で放課後子供教室を開催した。そのうちスポーツに関するプログラムとしては、スポーツレクリエーション、速く走るコツ、縄跳び、よさこいダンス、新体操などを実施。									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		実施回数		目標値	200	200	200	200	200	200	
		指標種別	単位	実績値	436	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	6,107	千円	支出額	11,158	千円	歳入額	4,657	千円	支出額	7,797	千円
5 結果	スポーツの分野で活躍する地域人材を指導者とし、また教育活動サポーターの見守りの下活動できたため、子どもたちは安全に楽しくスポーツに取り組むことができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	スポーツ関連のプログラム内容によっては、実施にあたり、体育館等の広い活動場所の確保が必要になるため、学校との調整では実施が難しい場合もある。しかし、実施にあたっては教育活動サポーターを不足なく配置し、内容も指導者との打ち合わせをし、安全面に充分配慮した活動をしている。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	地域の方々の協力の下、子どもたちが安全・安心に楽しみながら、スポーツに親しみ、関心を持って活動することができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 17

担当課	こども育成課		作成者職氏名	主事 福田 沙季							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	放課後児童クラブの育成・支援										
1 事業 概要	①事業概要		小学校や児童館の体育・スポーツ施設を利用して、放課後児童クラブの遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る。また、放課後児童クラブ施設を整備する。								
	②令和元年度活動実績		小学校放課後、児童館を利用する児童(2年生～4年生)を対象とした、市内全児童館交流ドッジボール大会を開催。 令和元年(2019年)11月23日(土)に桜総合体育館において、つくば市立児童館交流ドッジボール大会を開催し、児童館16館から30チーム、2年生～4年生までの児童308名が参加した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加人数		目標値	300	300	300	300	300	300	
		指標種別	単位	実績値	308	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	90	千円	歳入額	0	千円	支出額	88	千円
5 結果	各児童館を利用している児童が、ドッジボール大会に向けて健康増進や仲間づくりを図るとともに、大会に参加することによりスポーツに触れ、児童館交流の機会とすることができた。										
今後 の 取 組	今後も児童の健全育成と健康の増進を図ることを目的にスポーツ大会を開催し、より多くの児童がスポーツに触れる機会を提供する。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	全児童館対象の合同事業であることから、今後も事業継続とする。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 18

担当課	教育指導課		作成者職氏名	指導主事 岡野晃生							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	体育授業への外部指導員等の派遣										
1 事業 概要	①事業概要		体育授業に外部指導員やサポーター等を派遣し、児童・生徒の体力向上や体育授業の活性化を図る。								
	②令和元年度活動実績		県事業の体育授業サポーター派遣を、沼崎小・東小・栗原小・二の宮小の4校で活用。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		県体育授業サポーター派遣		目標値	4	4	4	4	4	4	
		指標種別	単位	実績値	4	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	校									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	県事業の体育授業サポーター派遣を、沼崎小・東小・栗原小・二の宮小の4校で活用し、子どもの運動技能の向上につながったと考えられる。										
今後 の 課題 ・ 取 組	専門的な技能を要する、水泳などでサポートを受ける対象者数をできるだけ多くしていくこと。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	運動スキルのモデルなど、児童の技能向上に役立ったため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 19

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施										
1 事業 概要	①事業概要		子どもを含めた多くの市民とトップスポーツ選手との交流を提供する。								
	②令和元年度活動実績		つくばスポーツフェスティバルにおいて、ラート世界大会メダリストや車いすバスケチームの選手によるスポーツ体験を行った。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	805	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-		-									
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	2,499	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,965	千円
5 結果	人気のある種目の体験コーナーを取り入れることで集客を図り、より多くの市民に、トップ選手との交流を提供することができた。										
今 後 の 取 組	ボルダリングなど人気のあるスポーツと、スポーツ選手との交流を同時に行うことで、参加者数のさらなる増加を目指す。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	多くの子どもたちがトップスポーツ選手との交流を図ることができた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 20

担当課	高齢福祉課		作成者職氏名	主事 金 由梨							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	国、茨城県等との連携										
事業・取組	いばらきねんりんスポーツつくば市大会の開催										
1 事業 概要	①事業概要	茨城県健康福祉祭の一環として、いばらきねんりんスポーツつくば市大会を開催する。									
	②令和元年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・予選会 開催日：5月16日（南部）、5月22日（北部） 種目：グラウンド・ゴルフ ・つくば市大会 開催日：6月4日 種目：グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ペタンク、輪投げ ・予選会を含む参加者総数は593名。 									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	615	630	600	605	610	615	
		指標種別	単位	実績値	593	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	1,585	千円	歳入額	-	千円	支出額	1,468	千円
5 結果	<p>高齢者が愛好するスポーツ競技を通じて、健康の保持増進や地域間の交流を図ることができた。</p> <p>ペタンクの部において、全国大会出場が決定した。</p> <p>R2年度までは「つくば市高齢者福祉計画（第7期）」に合わせて目標値を設定してあるが、大幅な増加は見込まれないことから、R3年度以降は目標値を下方修正した。</p>										
今 後 の 取 組	<p>出場者の増加・確保のため、シルバークラブ内での活動活性化を視野に入れながら、大会の運営委員会で検討していく必要がある。</p> <p>引き続き、大会運営の支援を行っていく。</p>										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	<p>指標の達成度が80%以上であり、高齢者のスポーツ活動を促進できたため。</p>										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 21

担当課	高齢福祉課		作成者職氏名	主事 曾原 実子							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	高齢者いきいき健康アップ事業										
1 事業 概要	①事業概要		65歳以上の高齢者を対象に、活動量計を身につけて、ウォーキングなどの運動を行い、健康づくりと介護予防を図る。								
	②令和元年度活動実績		<ul style="list-style-type: none"> ・R1年度新規参加者数：32名 ・6月・10月：新規参加者を対象とした事業説明会及び体力測定の実施 ・4月・6月・8月・10月・12月・2月：歩数などの月間結果を参加者へ送付 ・2月：H25～R1全参加者を対象に体力測定を実施（参加者数：198名） 								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	470	500	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	412	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	4,975	千円	支出額	6,673	千円	歳入額	3,873	千円	支出額	5,183	千円
5 結果	<ul style="list-style-type: none"> ・32名の新規参加申込を得られた。 ・歩数などの運動結果をフィードバックすることで、参加者の運動及び健康に対する意識を向上させることができた。 										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	令和2年度で終了予定であり、全参加者の歩数データなどを収集し、事業の評価を行っていく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標の達成度が80%以上であり、参加者の運動意識向上が図られているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 22

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師箭内美紀							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催										
1 事業 概要	①事業概要		健康増進施設いきいきプラザにおいて、前期高齢者・後期高齢者の市民を対象とした、健康運動指導士等によるいきいき運動教室及び元気はつらつ運動教室を実施する。また随時、体力測定・運動講話・健康講話・栄養講話等の生活指導も取り入れていく。								
	②令和元年度活動実績		・いきいき運動教室 3コース 129回 実人数119人 延べ人数3,824人 健康・栄養・運動指導 集団：44回 1,345人 個別：320人 ・元気はつらつ運動教室 4コース 172回 実人数124人 延べ人数4,050人 健康・栄養・運動指導 集団：60回 1,688人、個別：466人 ・体力測定：7回 198人								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		いきいき運動教室参加実人数		目標値	120	120	120	120	120	120	
		指標種別	単位	実績値	119	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		元気はつらつ運動教室参加実人数		目標値	120	120	120	120	120	120	
		指標種別	単位	実績値	124	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	2,520	千円	支出額	7,512	千円	歳入額	2,707	千円	支出額	6,965	千円
5 結果	参加者については、新規の参加者も加入するが、5年卒業制度による卒業生や、病気や介護保険利用による退会者などがおり、横ばい。 運動意識の高揚がアンケート結果よりみられた。「身体的に良い変化」（7割）を感じており、生活習慣の変化としては「運動習慣の意識が高まった」（6割）、「運動習慣がついた」（6割）と回答している。 ・体力の維持・向上が体力測定の結果よりみられた。全体的な体力は国の新体力測定と比較して同等あるいは良い結果であった。5年以上継続して参加している方の維持・向上がみられた。（8割）										
今 組 後 の 課 題 取 組	・より多くの新規の参加者が増えるよう、事業の普及啓発をしていく必要がある。 ・高齢独居・高齢世帯なども多くおり、継続参加者の健康・介護や公共交通利用についての相談をして、運動が継続できるよう支援していく必要がある。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理 由 評 価	定員もあるため、横ばいである。 また、5年卒業制度で卒業した方は、運動活動グループ（自主活動）等に移行して運動を継続できているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 23

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師田淵智之							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	出前体操教室の開催										
1 事業 概要	①事業概要		おおむね65歳以上のつくば市民で常時5人以上が参加できる団体に対し、主に健康体操を行う、多世代交流出前教室とシルバーリハビリ出前体操教室を実施する。多世代交流出前教室は1団体年間最大12回まで、9つのメニューを組み合わせ実施する。シルバーリハビリ出前体操教室は1団体年間最大24回まで実施する。								
	②令和元年度活動実績		・多世代交流出前教室 実施回数：641回 実参加者数：1,511人 延参加者数：6,576人 ・シルバーリハビリ出前体操教室 実施回数：2,950回 実参加者数：2,288人 延参加者数：25,180人								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		多世代交流出前教室実施回数(65歳以上の団体のみ)		目標値	600	610	620	630	640	650	
		指標種別	単位	実績値	641	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	回								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		シルバーリハビリ出前体操教室実施回数		目標値	3,050	3,050	3,100	3,100	3,150	3,150	
		指標種別	単位	実績値	2,950	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	回								
3予算額				4決算額							
歳入額	0	千円	支出額	21,545	千円	歳入額	0	千円	支出額	15,714	千円
5 結果	・多世代交流出前教室を実施していない地区に働きかけを行い、12団体（65歳以上の団体のみ）の新規申込みがあり、実施回数も目標達成することができた。 ・シルバーリハビリ出前体操教室は実施団体が4団体増加したものの、新型コロナウイルス対策で3月が中止となり実施回数は減少した。										
今後 の 取 組	・引き続き、出前体操教室を実施していない地区に働きかけを行い、利用を促していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	出前体操教室を利用していない地区（団体）への働きかけにより、実施回数を増やすことができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 24

担当課	高齢福祉課		作成者職氏名	主事 太田 萌絵						
施策	高齢者のスポーツ活動の促進									
	スポーツを通じた交流の促進									
	スポーツをささえる組織基盤の強化									
事業・取組	シルバークラブでのスポーツ活動の促進									
1 事業 概要	①事業概要	地域の高齢者の生きがいと健康づくりのためにシルバークラブでのスポーツ活動を促進させる。								
	②令和元年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月 ねんりんスポーツ大会の実施（参加者総数：593名） ・ 10月 おひさまサンサン生き生きまつりの実施（参加者数：1,225名） ・ シルバークラブ連合会及び単位シルバークラブに補助金を交付し、スポーツ活動を支援した。 								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		単位クラブ数		目標値	144	148	140	141	142	143
		指標種別	単位	実績値	137	0	0	0	0	0
		活動結果指標	クラブ							
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		会員数		目標値	7,000	7,200	6,600	6,630	6,660	6,690
		指標種別	単位	実績値	6,575	0	0	0	0	0
		活動結果指標	人							
3予算額					4決算額					
歳入額	2,482 (県補助 千円 金)	支出額	11,907 (補助金・負担金 千円 を含む)	歳入額	2,608 (県補助 千円 金)	支出額	11,516 (補助金・負担金 千円 を含む)			
5 結果	<p>高齢者の健康づくり及び介護予防に資することができた。</p> <p>R 2年度までは「つくば市高齢者福祉計画（第7期）」に合わせて目標値を設定してあるが、年々会員数が減少傾向にあるため、R 3年度以降は目標値を下方修正した。</p>									
今 組 後 の 課 題 取 ・	引き続き、シルバークラブの会員増加策について検討していく必要がある。									
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評 価 理 由	指標の達成度が80%以上であり、高齢者のスポーツ活動を促進できたため。									

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 25

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	障害者スポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	障害者スポーツのイベントの実施										
	0										
1 事業 概要	①事業概要		障害者スポーツのイベントを実施し、誰もが楽しめる障害者スポーツの活動を促進する。								
	②令和元年度活動実績		つくばスポーツフェスティバルにおいて、車いすバスケやポッチャ、ハンドアーチェリーの体験ブースを実施した。								
2 指標	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
	つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		
	指標種別		単位	実績値	805	0	0	0	0	0	
	活動結果指標		人								
	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
	-		目標値	-	-	-	-	-	-		
	指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
	-		-								
3予算額				4決算額							
歳入額	0	千円	支出額	2,499	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,965	千円
5 結果	人気のある種目の体験コーナーを取り入れることで集客を図り、より多くの市民に、障害者スポーツを体験する機会を提供することができた。										
今 後 の 課 題 取 組	ボルダリングなど人気のあるスポーツと障害者スポーツの体験を同時に行うことで、参加者数のさらなる増加を目指す。また、体験できる障害者スポーツの種目を増やし、さまざまな障害者スポーツを体験する機会を提供していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	多くの方に障害者スポーツを楽しむ機会を提供することができた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 26

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	障害者スポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
事業・取組	障害者スポーツ教室の実施										
1 事業 概要	①事業概要		障害者スポーツ教室を実施し、誰もがスポーツを楽しむ機会を提供する。								
	②令和元年度活動実績		小学生を対象とした車いすバスケ教室を実施予定であったが、新型コロナウイルスの影響で開催中止となった。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		障害者スポーツ教室参加者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	0	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	25	千円	支出額	139	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	小学生を対象とした車いすバスケ教室の開催に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。定員20名のところ、申込者は8名であった。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	令和2年度についても、車いすバスケ教室の開催に向けて準備を進めていく。										
7 原 課 評 価	-	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	開催中止となったため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 27

担当課	障害福祉課		作成者職氏名	主事 吉崎 文耶							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
事業・取組	障害児スポーツ教室の開催										
1 事業 概要	①事業概要		障害者（児）の社会参加を促進する事業として、専門の指導者による障害児を対象としたスポーツ・レクリエーション教室を開催する。								
	②令和元年度活動実績		令和元年6月1日から令和2年3月14日までに月に1回、計10回開催し、のべ192名の参加があった。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	25	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		延べ人数		目標値	140	140	140	140	140	140	
		指標種別	単位	実績値	192	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	162	千円	支出額	366	千円	歳入額	111	千円	支出額	281	千円
5 結果	インストラクターの指導の下、児童が体を動かすことで心身の発達を促し、他の児童との関わりの中で交流を深めた。また自由に体育館内を走り回ることによりストレス発散の効果も得られた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	児童がSOSを出すのが苦手あるいはできない特性がある場合もあるため、児童の体調管理に細心の注意を払う必要がある。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	効果的かつ安定した事業運営ができているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 28

担当課	障害福祉課		作成者職氏名	主事 吉崎 文耶							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	0										
1 事業概要	①事業概要		障害者（児）の社会参加を促進する事業として、「おひさまサンサン生き生きまつり」を開催し、市民の障害に対する理解及び障害者の社会参加の促進を図る。								
	②令和元年度活動実績		令和元年10月26日に開催し、障害者関係参加者478名、高齢者関係参加者635名を含む1,225名の参加があった。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	
		指標種別	単位	実績値	1,225	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	2,662	千円	支出額	5,300	千円	歳入額	1,527	千円	支出額	3,278	千円
5 結果	障害者（児）、高齢者、市民、児童及びボランティア等が協力して、スポーツやレクリエーション活動を行うとともに、障害者が創意工夫を凝らして制作した作品の展示・販売等の事業を行うことにより、社会参加への意欲や生きがいの高揚に寄与した。また、障害者福祉についての市民の意識啓発及び福祉のまちづくりの推進ができた。										
6 今後の取組	悪天候により屋内での開催となった。プログラムや運営等について関係団体等の意見を聴取し、事業に反映させていくことが必要である。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	天候不良により体育館での実施となったため、一般の来場者が減少し、参加を辞退する団体があり参加者が減少した。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 29

担当課	つくば市社会福祉協議会		作成者職氏名	主任主査 糸賀勝彦							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	「みんなでDO!スポーツ」の開催										
1 事業 概要	①事業概要		障害者のスポーツを通じた地域との交流や仲間づくりを目的としてスポーツ交流事業を開催する。								
	②令和元年度活動実績		毎月第3日曜日大穂体育館において、知的障害者を対象としたスポーツイベントを実施した。イベント後は食事交流会も実施し、ボランティア・参加者間の交流の場にもなった。(参加登録者32名、開催回数 9回)								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		開催回数		目標値	11	11	11	11	11	11	
		指標種別	単位	実績値	9	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	回								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加人数		目標値	250	250	250	250	250	250	
		指標種別	単位	実績値	203	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	今年度もボランティアとの協力体制の中で事業を実施することができた。関係課からの紹介で登録につながったケースもあり、新規の登録者も増えてきている。										
今 後 の 課 題 取 組	参加者数に対してボランティア数が足りない時があるため、参加者の安全を十分に確保したうえで事業を実施していかなければならない。協力ボランティアの確保に向け活動の周知・広報の工夫や、安全に実施できる競技内容等をボランティアと一緒に考えていく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	ボランティアとの協力体制の元、参加者の安全を確保しながら円滑に事業を実施できているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 30

担当課	障害福祉課		作成者職氏名	主事 吉崎 文耶							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	0										
事業・取組	体験乗馬療法事業の開催										
1 事業 概要	①事業概要		障害児の社会参加を促進する事業として乗馬を通して、動物とふれあう心を養うとともに、障害児と健常児との交流を図る。								
	②令和元年度活動実績		令和元年8月24日まつりつくば内にて実施、障害児68名、健常児350名の参加があった。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	500	500	500	500	500	500	
		指標種別	単位	実績値	418	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	258	千円	支出額	623	千円	歳入額	231	千円	支出額	579	千円
5 結果	アニマルセラピーの考えに従い、馬上で姿勢を維持するためバランスをとることや、動物と心を通わせることにより心身の発達を促した。										
今後 の 課題 ・ 取 組	猛暑や参加希望者が増加したことにより、後半馬が疲労を見せる場面があったため、状況に応じて休みの時間や回数を増やしたりローテーションで運用する時間を作ったりするなど事業を円滑に進めるための工夫が必要。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	効果的かつ安定した事業運営ができているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 31

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華						
施策	スポーツを通じた交流の促進									
	0									
事業・取組	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援									
1 事業 概要	①事業概要		地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツを通じた交流を支援する。また、そのための近隣の公共施設等の利用について配慮する。							
	②令和元年度活動実績		6支部において、それぞれの支部が企画・運営するスポーツ・レクリエーション活動事業を地域市民を対象に実施した。							
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		スポーツ振興会事業数		目標値	50	50	50	50	50	50
		指標種別	単位	実績値	49	0	0	0	0	0
	活動結果指標	回								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
-	-									
3予算額				4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	19,000	歳入額	0	千円	支出額	19,000	千円
(体育協会補助金)				(体育協会補助金)						
5 結果	市民にスポーツに親しむ機会やスポーツを行う場を提供し、スポーツの普及に努めた。									
6 今後の 課題 ・ 取組	引き続き、つくば市体育協会に補助金を交付し、活動を支援する。									
7 原課 評価	A	S	順調に進んでいる							
		A	概ね順調に進んでいる							
		B	やや遅れている、改善事項がある							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 理由 評価	地域や市民のスポーツ活動を促進させ、つくば市のスポーツの振興に寄与しているため。									

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 32

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	係長 榎原 輝昭							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	地域交流センターの活用										
1 事業概要	①事業概要		各地域交流センターにおいて、スポーツ関連の講座を開講し、また付属する施設でスポーツをすることによって、住民の自発的な活動の促進を図り、地域の交流を促す。								
	②令和元年度活動実績		14講座実施、延べ922人参加 ・初めてのヨガ講座：16人 ・女性のためのエクササイズ：60人 ・グラウンド・ゴルフを始めよう：30人 ほか								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		自主講座数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	14	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	件									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		講座参加人数		目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	
指標種別		単位	実績値	922	0	0	0	0	0		
活動結果指標	人										
3予算額					4決算額						
歳入額	449	千円	支出額	802	千円	歳入額	449	千円	支出額	672	千円
5 結果	地域交流センターを会場としたスポーツ分野の自主講座数及び延べ参加人数は、昨年度から減少し14講座及び922人となった。各センターでスポーツ以外の講座を拡充したためと思われる。										
今後 の 課題 ・ 取組	スポーツ分野の講座数を増加させる。地域交流センターは、実施できるスポーツの種類に限られる。また、1講座当たりの定員数も、多くて30人程度の設定とせざるを得ないため、講座数増加によりスポーツ機会の提供を図る。										
7 原課 評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	講座数、延べ参加人数ともに目標値の6割から7割程度となった。 目標達成とはいかなかったものの、市の施設を生かし市民にスポーツの機会を提供できた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 33

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	係長 榎原 輝昭							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	ふれあいプラザの活用										
1 事業 概要	①事業概要		市民の自主的なスポーツ活動及び交流と生涯学習の機会を提供するために、ふれあいプラザのフィットネスプール、ホール、軽運動室を積極的に活用する。								
	②令和元年度活動実績		フィットネスプール利用者数 ・4月～2月：13,921人 ・平成31年3月利用者数：1,243人 ・R01年間利用者：15,164人								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		フィットネスプール利用者数		目標値	16,500	17,000	17,500	18,000	18,500	19,000	
		指標種別	単位	実績値	15,164	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	8,257	千円	支出額	57,501	千円	歳入額	7,479	千円	支出額	57,691	千円
5 結果	12月にレジオネラ属菌の検出を受け約1か月利用中止したこと及びコロナウイルスの影響でフィットネスプール利用者数が減少することとなった。										
今 後 の 課 題 取 組	レジオネラ属菌やコロナウイルスへの懸念を払拭する取り組みを行う。また、プール利用者層の裾野を広げるために、若年層や青年層等の取り込みが課題となっている。										
7 原 課 評 価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	レジオネラ属菌やコロナウイルス対応で利用者減少があったが、その影響を除けば例年と同じ利用者数と想定されるため、Bとする。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 34

担当課	観光推進課	作成者職氏名	主事 茂木 智彦								
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	0										
事業・取組	スポーツ合宿の誘致										
1 事業 概要	①事業概要	スポーツツーリズム向上の一環として、スポーツ合宿の誘致の推進を図る。									
	②令和元年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・学生団体合宿の事前申請について、スポーツ振興課、公園・施設課、教育総務課と連携し、事前予約業務を行った。 ・筑波山温泉旅館協同組合と覚書を締結し、新たに筑波山周辺の廃校となった小中学校の体育館等をスポーツ合宿で利用できるようにした。 									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	
		指標種別	単位	実績値	5,597	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	既存のスポーツ施設に加え、廃校となった教育施設の体育館等を使用可能にしたことで、利用者の利便性を向上させた。										
6 今後の 取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用が、長期休暇時に集中してしまい、時期によっては飽和状態である。 ・本制度を利用する宿泊施設に片寄りがある。 ・廃校となった教育施設は今後利活用が進められる可能性があり、継続して利用できるか不透明な状態である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内宿泊施設全体への事業周知の強化 ・関係各課との連携による利用可能施設の充実 										
7 原課 評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標値に対して利用実績が70%程度となっているが、繁忙期は多くの団体が利用申請をしており、リピーターも存在しているため。また、廃校施設の体育館等を予約できるようにしたことで、より多くの利用ニーズに応えられるようになったため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 35

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主事 盛永 了太							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	0										
事業・取組	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築										
1 事業概要	①事業概要		筑波山梅林周辺の市有地に森林体験パークを整備し、新たな年代層をターゲットとした通年型観光拠点を構築し、スポーツツーリズムの促進を図る。								
	②令和元年度活動実績		<ul style="list-style-type: none"> つくば市民の日キャンペーン・梅まつり開催時のイベントの共催 ファミリーの充実及び、上級者向けコースの増設 森林体験パークの樹木調査及び施設修繕 PRチラシの作成 								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
		指標種別	単位	実績値	13,279	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	12,000	千円	支出額	22,807	千円	歳入額	8,737	千円	支出額	22,365	千円
5 結果	<ul style="list-style-type: none"> キャンペーン・梅まつり時に特別イベントを共催するなど、筑波山観光産業の活性化に寄与した。 コースをリニューアルしたことで利用者の増加が見られた。 										
6 今後の課題	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋外施設のため、利用数は天候により増減する。 冬期に利用者が減少する。 <p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生の団体客は大きな収入源であることから、周辺のホテル・旅館と連携し、割引等を実施している。 										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度はGW・夏休み・紅葉シーズンに悪天候や、台風被害により利用者数が予定より下回った。しかしコースをリニューアルしたことで利用者の増加が見られた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 36

担当課	国際交流室		作成者職氏名	主事 相馬 拓宜							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	0										
事業・取組	スポーツを通じた国際交流										
	0										
1 事業 概要	①事業概要		日本人・外国人を問わず、誰でも気軽に参加できるスポーツイベントを開催し、スポーツを通じた国際交流を行うとともに、多文化共生の意識を啓発する。								
	②令和元年度活動実績		<ul style="list-style-type: none"> ・10月20日（日）につくばワールドフットサル2019を筑波大学サッカー場で開催した。 ・参加者合計315人、そのうち23ヵ国から外国人61人の参加があった。 ・新たなイベントとして英語を使ったウォーミングアップやチーム対抗戦以外の交流試合を取り入れ、参加者に国際交流の機会を創出した。 								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		外国人選手の割合		目標値	20	20	25	25	30	30	
		指標種別	単位	実績値	19	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	%								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者の国籍数		目標値	25	26	27	28	29	30	
		指標種別	単位	実績値	23	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	国								
3予算額					4決算額						
歳入額	15	千円	支出額	15	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	<p>・外国人が多く所属する機関や学校を中心に開催の周知強化に取り組んだ結果、昨年度は参加のなかった機関からも新規の参加があり、外国人の参加人数も昨年に比べ、増やすことができた。</p> <p>・つくば市から国際交流事業負担金として15万円を設けているが、今年度は参加費等の実行委員会の収入で実施ができたため、支出なし。</p>										
今後 の 課題 ・ 取 組	<p>・中学生以上の部に比べ、小学生部門のクラスでは外国人児童の参加が少ない。学校行事と大会日程が被ってしまったインターナショナルスクールもあり、来年度は早めに日程を確定し、周知を図ることで参加を促す。</p>										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標①②とも、80%以上達成できているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 37

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施 策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	つくば市体育協会との連携及び事業の補助										
1 事 業 概 要	①事業概要		つくば市体育協会及びその構成組織である専門部会、スポーツ少年団、スポーツ振興会と連携し、本市のスポーツを推進する。また、同協会が行うスポーツを目的とする事業に対して補助を行う。								
	②令和元年度活動実績		つくばマラソン等の大会について連携して実施した。また、補助金を交付し、団体が行うスポーツ大会や講習会等事業を支援した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体育協会専門部数		目標値	260	260	260	260	260	260	
		指標種別	単位	実績値	253	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	団数								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体育協会スポーツ少年団数		目標値	95	95	95	95	95	95	
		指標種別	単位	実績値	96	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	団数								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	0	千円	支出額	19,000	千円
				(体育協会補助金)						(体育協会補助金)	
5 結 果	市民に広くスポーツに親しむ機会やスポーツを行う場を提供できた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、つくば市体育協会と連携するとともに、補助金を交付し活動を支援する。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる								
		A	概ね順調に進んでいる								
		B	やや遅れている、改善事項がある								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理 由 評 価	市民のスポーツ活動や交流を促進させる団体の組織基盤を強化し、地域のスポーツ活動を推進できた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 38

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要		つくば市レクリエーション協会と連携し、本市のスポーツ・レクリエーションを推進する。また、同協会が行う事業に対して補助を行う。								
	②令和元年度活動実績		補助金額…¥30,000 放課後子ども教室や地域のイベントにて、ニュースポーツを含むレクリエーションについて指導が実施された。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		会員数		目標値	25	25	30	30	35	35	
		指標種別	単位	実績値	31	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	30	千円	歳入額	0	千円	支出額	30	千円
				(レクリエーション協会補助金)						(レクリエーション協会補助金)	
5 結果	補助金を交付し、活動を支援することで、市民のスポーツ・レクリエーション活動を促進させ、地域の交流に寄与できた。										
6 今後の課題・取組	引き続き、つくば市レクリエーション協会の活動を支援する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる								
		A	概ね順調に進んでいる								
		B	やや遅れている、改善事項がある								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理由評価	団体の活動を支援することにより、組織基盤を強化し、地域のスポーツ・レクリエーション活動を推進できた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 39

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主事 谷沢潤一郎							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助										
1 事業 概要	①事業概要	市内の小学生を対象につくば市小学校体育連盟が陸上記録会等を開催するために、必要な経費を補助する。									
	②令和元年度活動実績	児童の体力の増進及び運動能力の向上を目指す、市民意識を高め豊かな人間性と社会性の育成とともに小学校教諭の指導力向上を図るため、以下の事業費を補助する。 ①陸上記録会の開催 16回（市内16学園ごとに開催したため）、補助額258,538円 ②指導者実技講習会の開催 1回 補助額5,500円（参加役員旅費） ③審判講習会の開催 1回 補助額5,500円（参加役員旅費）									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		陸上記録会出場校		目標値	33	33	33	33	33	33	
		指標種別	単位	実績値	33	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	校									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	700	千円	歳入額	-	千円	支出額	279	千円
5 結果	児童の体力の増進及び豊かな人間性の育成を図ることができた。										
6 今後の課題・取組	より多くの児童に活躍の場を提供するため、今後も中学校区単位で開催する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理由評価	小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに、学校相互の親睦を図ることができた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 40

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主事 谷沢潤一郎							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要		市内の中学生を対象につくば市中学校体育連盟が陸上競技大会、総合体育大会、新人体育大会等を開催するために、必要な経費を補助する。								
	②令和元年度活動実績		生徒の運動力向上と身心の健全な発達・成長及び、中学校教諭の指導力向上を図るため、市総合体育大会・市新人体育大会の事業費を補助する。 競技種目：野球・バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス・サッカー・バドミントン・ハンドボール・卓球・剣道・柔道・器械体操・陸上競技・水泳								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		市総合体育大会出場校		目標値	16	16	16	16	16	16	
		指標種別	単位	実績値	16	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		市新人体育大会出場校		目標値	16	16	16	16	16	16	
		指標種別	単位	実績値	16	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	校								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	2,087	千円	歳入額	-	千円	支出額	1,746	千円
5 結果	生徒が生涯体育の意義を理解するとともに、生徒の心身の健全な発達・成長を図ることができた。また、中学校教諭の指導力向上を図ることができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	市総体・新人戦は、同一会場で大会を実施できない競技がある。また、基本的には学校や市所有の体育施設（減免等により使用料無料）を使用しているものの、施設使用料がかかる施設（洞峰公園プール、鹿島アントラーズグラウンド、市外の陸上競技場）でも開催している。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	中学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに競技レベルの向上を図ることができた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 41

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	0										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事業 概要	①事業概要		地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。								
	②令和元年度活動実績		11月24日（日）に、筑波大学陸上競技場・多目的グラウンドを主会場とした日本陸上協議連公認コースにおいてフルマラソンの部、10kmの部を実施した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	
		指標種別	単位	実績値	18,112	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ボランティア数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	1,018	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	175,820 (負担金 15,000千円 含む)	千円	支出額	175,820	千円	歳入額	177,048 (負担金 15,000千円 含む)	千円	支出額	177,032	千円
5 結果	ウェーブスタートの改善により、よりスムーズなスタートとなった。また、新たに協賛社を13社追加することができた。										
6 今 後 課 の 題 取 ・	今大会はこれまでにない悪天候の中での開催となったため、主会場等の雨天対策の必要性が明らかとなった。今後は更なる雨天対策を検討する。また、令和2年度コース変更にもなうコース公認更新の準備を進めていく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理 由 評 価	フルマラソンは数時間で定員に達し、ふるさと納税エントリーが179名もいるなど、引き続き高い人気を維持できている。また、新たに地元企業の協賛、協力を得るなど、地域と連携して大会を開催できている。今後は、今年のような天候条件を踏まえた対策の検討が必要である。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 42

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主任 竹内 理恵						
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供								
	0								
事業・取組	つくば健康マラソン大会開催事業								
1 事業 概要	①事業概要	小学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図るために、つくば健康マラソン大会を開催する。							
	②令和元年度活動実績	令和2年2月1日(土)に、つくば研究学園駅前公園にて、ファミリーの部から40歳以上の部までの12種目を設け、2、3、5kmのマラソン大会を実施した。							
2 指標	指標 ①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6
		参加申込数	目標値	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
		指標種別	単位	実績値	1,930	0	0	0	0
	活動結果指標	人							
	指標 ②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6
		-	目標値	-	-	-	-	-	-
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0
-	-								
3予算額				4決算額					
歳入額	1,475 千円	支出額	5,174 千円	歳入額	1,301 千円	支出額	4,542 千円		
5 結果	ランニングクリニックやランニング教室の開催により、ランニングについて学ぶ機会を提供できた。今大会から新たに60歳以上の男女上位1位～3位の表彰カテゴリーを設け、70代の申込が13名となるなど、より幅広い年代の方が参加できる大会を開催できた。								
今後 の 取 組	今後も民間企業との連携を図り、また、スポーツ教室として実施しているランニング教室や、つくば市ランニングマップと関連付けることで、大会の発展をめざす。								
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)						
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)						
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)						
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)						
		-	評価することができない事業である、終了、廃止						
8 評 価 理 由	新たな表彰カテゴリーにより、より幅広い年代の方が参加しやすい大会となった。また、ランニングクリニックやランニング教室を開催し、「ランナーに愛されるまち」の実現に向けた取り組みを行うことができた。								

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 43

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主任 竹内 理恵								
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	0										
事業・取組	つくば学園ウォークラリー大会開催事業										
1 事業 概要	①事業概要	いつでも気軽に市民がスポーツをすることができるプログラムとして、筑波研究学園都市におけるウォークラリー大会を開催する。									
	②令和元年度活動実績	5月11日（土）に桜総合体育館を中心会場としたコースにおいて開催し、121組403名が参加した。									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	500	500	500	500	500	500	
		指標種別	単位	実績値	539	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	80	千円	支出額	786	千円	歳入額	80	千円	支出額	516	千円
5 結果	ウォークラリーは家族や友人等チームで参加する大会であるため、歩きながらお互いの親交、人と人のつながりを深めるきっかけを提供することができた。 また、ゴール後に協賛業者にブースを出展してもらい、待ち時間も楽しめるようにした。										
今後 の 取 組	公道を歩くため、参加者の安全に細心の注意を払う必要がある。 今後は、開催地区の関係者等に参加・協力していただけるよう取り組んでいく。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	目標値を超える参加者があり、運営も円滑に行うことができた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 44

担当課	健康増進課		作成者職氏名	主任 地斉 麻未							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	0										
事業・取組	「つくばウォークの日」運動普及事業										
1 事業 概要	①事業概要		毎月第1日曜日を「つくばウォークの日」と定め、ウォーキングイベントを開催したり、ウォーキングコースを紹介するなど、市民が運動に親しむ機会を提供する。								
	②令和元年度活動実績		つくばウォークの日 イベントウォーク実施 4回/年（当初実施計画は6回） 地区ウォーク実施 5回/年※（当初実施計画は4回） ※第一日曜日からそれに続く金曜までの日を「地区ウォーク週間」とし、ウォーキングを実施した月を1回としてカウント）								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		実施回数		目標値	10	10	10	10	10	10	
		指標種別	単位	実績値	9	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加延べ人数		目標値	500	520	540	560	580	600	
指標種別		単位	実績値	818	0	0	0	0	0		
活動結果指標	人										
3予算額				4決算額							
歳入額	0	千円	支出額	1,306	千円	歳入額	0	千円	支出額	902	千円
5 結果	市からの委嘱により活動していただいている運動普及推進員の協力により、安全かつ円滑に事業を実施することができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	地区ウォークに取り組む運動普及推進員の数を増やす取り組みが必要である。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	安全で円滑に事業を実施することができたため。なお、2回の中止は、7月が雨天の為、3月が新型コロナウイルス感染症対策の為であり、やむを得ないものである。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 45

担当課	観光推進課	作成者職氏名	主事 茂木 智彦								
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	フットパスコースの設定、PRの取組										
1 事業 概要	①事業概要	筑波山麓や田園地帯、古い街並み等の昔ながらの風景を楽しみながら歩くフットパスコースを設定し、PRを行う。									
	②令和元年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> フットパスコースの道標の点検及びマップの記載情報の確認を実施した。 フットパスマップを増刷し観光案内所等に配布した。 なお、平成29年度をもってフットパス表示看板設置事業が一旦終了となり、事業の成果を数値で測ることが不可能となったことから、活動指標はなしとする。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	373	千円	歳入額	-	千円	支出額	211	千円
5 結果	案内所や観光施設等に効果的にマップを設置することで、筑波山麓地域を始めとする各地域の観光振興を図った。										
今後 の 課題 ・ 取 組	引き続き、マップの活用により通年での誘客促進に努めると共に、市内観光情勢の変化等に対応し、フットパスコースの刷新、道標の新設及び撤去等を検討していく。										
7 原 課 評 価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	フットパスマップを活用した誘客促進に努めているが、フットパス空間整備事業としては一旦終了しており、事業成果を数値で測ることが不可能であるため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 46

担当課	秘書課	作成者職氏名	係長 伊藤 宏一
-----	-----	--------	----------

施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供		
	0		
	0		

事業・取組	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認
-------	----------------------------

1 事業概要	①事業概要	各種団体が主催するスポーツイベント等に対して、申請に基づき、本市の後援名義の使用を承認する手続きを行う。
	②令和元年度活動実績	市内スポーツイベント等のつくば市後援名義の使用について、取扱要項に基づき審査を行い、承認した。 申請数（全体）…229件 うちスポーツ関係の申請…43件（承認40件、不承認1件、取下2件）

2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		承認件数		目標値	35	35	35	35	35	35
		指標種別	単位	実績値	40	0	0	0	0	0
		活動結果指標	件							
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-	-							

3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円

5 結果	市内で開催されるスポーツイベント等に対し、後援名義の使用を承認することで、市民（団体等）による市民のためのスポーツ活動を後押しすることができ、スポーツのまちつくばにふさわしいスポーツの振興と、公共の福祉の向上に寄与できた。
---------	---

今後 の 課題 ・ 取組	年度初めの4月等の申請が集中する時期には、処理の遅れや漏れが発生しないように、計画的に事務を遂行する。
--------------------------	---

7 原課 評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）
		-	評価することができない事業である、終了、廃止

8 評価理由	承認案件について、審査に時間を要するものを除き、申請後概ね2週間以内に結果を送付している。
-----------	---

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 47

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	係長 飯村 賞賜
-----	---------	--------	----------

施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理		
	0		
	0		

事業・取組	陸上競技場の整備検討
-------	------------

1 事業概要	①事業概要	陸上競技会等を開催することができる陸上競技場が市内にないことから、陸上競技場の整備を検討する。
	②令和元年度活動実績	平成30年度に行った「陸上競技場に関する学校跡地調査」の結果や今後の予定等を地元住民や議会等へ説明した。また、つくば市の陸上競技場の在り方や機能・規模及び基本的な方向性を示す陸上競技場整備基本構想策定支援業務委託の契約を締結した。

2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-	-		-	-	-	-	-	
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-	-		-	-	-	-	-	

3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	11,709	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円

5 結果	スケジュール通りに契約を締結したため、今後、基本構想策定業務を進めることが可能となる。 ※予算額11,709千円は、基本構想策定支援業務委託料で、支払いが次年度になるため繰り越している。
---------	--

今後 の 取 組	今後は、（仮称）陸上競技場整備基本構想策定検討委員会を設置し、基本構想を策定する。その後、大規模事業評価を経て整備の方向性を決定していく。
-------------------	---

7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）
		-	評価することができない事業である、終了、廃止

8 評 価 理 由	地元住民説明会や基本構想の契約締結などスケジュール通りに進めることができたため。
-----------------------	--

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 48

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	体育施設の改修及び維持管理										
1 事業 概要	①事業概要		市内の体育施設（グラウンド、テニスコート、柔剣道場、体育館）の改修及び維持管理（施設修繕、施設管理）を行う。								
	②令和元年度活動実績		定期巡回等により判明した緊急性の高い修繕箇所等について、修繕工事等14件、改築工事1件、小規模修繕50件を行い、また、備品購入18件を実施した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
	-	-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-	-		-	-	-	-	-			
3予算額				4決算額							
歳入額	19,041	千円	支出額	83,395	千円	歳入額	20,884	千円	支出額	72,745	千円
5 結果	豊里テニスコート改修工事及び豊里多目的広場屋外トイレ改築工事のほか、トイレ洋式化工事（2件）や照明更新工事（2件）等を実施した。										
今後 の 取 組	今後、効率的かつ効果的な施設改修工事が行えるよう令和2年度中に個別施設計画を策定する。また、緊急性の高い工事に備えつつ、関係各課及び関係者と調整しながら、計画的に工事を実施していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	予算の範囲内で施設の改修及び維持管理を行えているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 49

担当課	公園・施設課	作成者職氏名	係長 山口 嘉宏								
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	公園の運動施設の改修及び管理										
1 事業概要	①事業概要	市内の公園の運動施設（プール、テニスコート、野球場、多目的広場など）を改修し、維持管理する。									
	②令和元年度活動実績	改修件数 17件 改修費 32,495,800円									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
	-	-	-		0	0	0	0	0		
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-	-		0	0	0	0	0			
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	17件 32,495,800円										
6 今後の課題・取組	修繕が必要な部分について、予算の中で随時改修を実施する。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	維持管理（改修等）が必要となった場合に実施するため、原課評価無し。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 50

担当課	道路管理課		作成者職氏名	主任 竹前 亘							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	スポーツ活動における安全の確保										
	0										
事業・取組	ペDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用										
1 事業 概要	①事業概要	ペDESTリアンデッキの歩行空間・遊歩道の修繕等を行い、安全・安心な歩行空間を維持管理する。									
	②令和元年度活動実績	必要に応じて、ペDESTリアンデッキの路面の修繕や清掃、除草及び樹木剪定等の維持管理を行った。									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-	-	
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-	-	
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	5,035	千円	歳入額	-	千円	支出額	4,921	千円
5 結果	必要に応じて、ペDESTリアンデッキの維持管理を行った。 なお、維持管理は事由の発生に応じて行うため、指標は設定しない。 また、支出額については、街路維持補修工事の総額を、研究学園地区内におけるペDESTリアンデッキの延長割合で案分して算出している。										
今 後 の 取 組	取組継続										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	ペDESTリアンデッキの維持管理を適正に行うことができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 51

担当課	総合交通政策課		作成者職氏名	主任 倉持 直哉							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	自転車のまちづくりの推進										
1 事業 概要	①事業概要		安全・安心、環境、健康等に視点をおき、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば〈安全で快適なりんりんつくば〉」を推進する。								
	②令和元年度活動実績		<ul style="list-style-type: none"> ・自転車のまちつくば推進委員会を7月に開催し、3月に書面協議を実施 ・自転車のまちづくり事業に関する市民アンケートを実施し、事業の満足度等を把握（約6,700部を配布） ・B i v i つくば観光案内所内に輸行者向けの自転車組立スペースを設けた。 ・情報発信として、つくば市サイクリングガイドにてイベント情報等発信を9件、Instagramによるサイクリングスポットの訴求を12件実施 ・誘客促進策として、筑波山麓地区を巡るつくば市おすすめサイクリングコースを改訂し、誘客の促進を図った。 ・啓発実績として、自転車の安全利用促進チラシを約2000部、サイクリングガイドを約3000部配布 ・なお、指標②の目標値は、「つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン」において、設定されている値である。 								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		自転車のまちつくば推進委員会開催回数		目標値	3	3	3	3	3	3	
		指標種別	単位	実績値	2	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	回								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		歩行者・自転車・自動車が共生できていると感じる割合		目標値	57	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	51	0	0	0	0	0		
成果指標	%										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	2,261	千円	歳入額	-	千円	支出額	1,840	千円
5 結果	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートでは、自転車やクルマが共存できていると感じる割合に変化がない。 ・ウェブサイトにて筑波山麓地域のサイクリングルートを周知し、自転車組立スペースを設けたことで、市内外のサイクリスト誘客を図った。 ・安全利用の取組により、つくば市内の自転車関連人身事故件数が、アクションプランで示されたH25年比で減少した。 										
今 後 の 課 題 の 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば霞ヶ浦りんりんロードが11月にナショナルサイクルルートに指定され、更なる観光誘客や市民の認知向上を推進する取組 ・R2年度に自転車振興係を創設し、自転車事業を一体的に推進する。 ・自転車用ヘルメット着用を推進するため、購入補助制度をR2年度から実施する。 ・自転車利用環境向上のため、R2年度につくば駅からつくば霞ヶ浦りんりんロードへの誘導を行うため路面標示等の整備を行う。 										
7 原 課 評 価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理 由 評 価	<p><指標達成度の平均から算出></p> <p>①委員会開催数2回/目標3回=66%</p> <p>②アンケート51%/目標値57%=89%</p> <p>(①+②)/2=77.5%</p>										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 52

担当課	防犯交通安全課		作成者職氏名	係長 大野 裕之							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	自転車のまちづくりの推進										
1 事業 概要	①事業概要		安全・安心、環境、健康等に視点をおき、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば〈安全で快適なりんりんつくば〉」を推進する。								
	②令和元年度活動実績		交通安全教室（イベント含む）を334回開催し、24,814人が参加した。 なお、交通安全教室は学校からの要請に対し、実施するため、目標値は限定とする。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		交通安全教室開催回数		目標値	400	400	400	400	400	400	
		指標種別	単位	実績値	334	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	252	千円	支出額	24,742	千円	歳入額	252	千円	支出額	23,762	千円
5 結果	幼児から高齢者まで各年齢層に即した交通安全教室を開催し、交通安全意識の向上を図ることができた。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は交通安全教室を中止したことから目標を達成することができなかった。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、地域の実情や要望に応じた交通安全教室を実施していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	目標は、概ね達成できた。事業は、順調に安定的な運営ができています。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 53

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	体育施設耐震化事業										
1 事業 概要	①事業概要		体育施設の耐震化を行い、体育施設の安全性を確保し、また体育館を災害時の予備避難所としての活用を図る。								
	②令和元年度活動実績		大穂体育館に併設する大穂交流センターが避難所として指定されていることから、環境整備のため、大穂体育館空調機設置工事に先立つ設計業務委託費を令和2年度予算として要求した。しかし、査定の結果、次年度以降に見送りとなった。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		耐震改修率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	0	0	0	0	0	
	成果指標	%									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
				目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	全ての体育施設（構造物）について、耐震性が確保されていることが平成30年度に判明している。										
今 後 の 課 題 取 組	予備避難所としての環境整備のため、体育施設への空調機設置について、継続して検討していく。また、安全性を高めるため、吊下げ式バスケットゴール等の非構造部材に対する耐震化について検討していく。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標である耐震改修率が100%であるため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 54

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	つくばウェルネスパークの管理										
1 事業概要	①事業概要		市民の運動の場及び保養の場の提供、健康の保持増進のために、ヘルスプラザ、フットボールスタジアムつくば（セキショウ・チャレンジスタジアム）、スポーツフィールドなどのスポーツ施設を管理・運営する。								
	②令和元年度活動実績		月次概況報告会を12回行う等、指定管理者と連絡及び協議を密に行った。この他、小規模修繕8件、修繕工事2件、備品購入1件行った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ヘルスプラザ利用者数		目標値	186,000	186,000	186,000	186,000	186,000	186,000	
		指標種別	単位	実績値	149,974	0	0	0	0	0	
	成果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		FSつくば及びスポーツフィールド利用者数		目標値	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000	
指標種別		単位	実績値	53,398	0	0	0	0	0		
成果指標	人										
3予算額				4決算額							
歳入額	2,500	千円	支出額	84,190	千円	歳入額	2,500	千円	支出額	78,963	千円
5 結果	問題の解決に向け、指定管理者と連絡及び協議を密に行い、また、注意及び指導を行うことで適切な維持管理及び運営を行った。										
今後 の 課題 ・ 取 組	管理運営について定期的に協議を実施する等、行政と指定管理者との連携をさらに強化することで利用者の増加を図る。また、施設の不具合等の解消に取組み、安全で快適な施設環境の維持に努める。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	目標値に対して、ヘルスプラザ利用者数実績が80%、FSつくば及びスポーツフィールド利用者数実績が78%のため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 55

担当課	教育施設課	作成者職氏名	主任技師 潮田 将								
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	小学校・中学校の施設（体育施設含む）の耐震改修事業										
1 事業 概要	①事業概要	つくば市耐震改修促進計画により、平成27年度までに学校施設耐震化率100%にする。									
	②令和元年度活動実績	平成27年度で耐震改修事業は完了している。									
2 指標	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
	耐震改修率		目標値	100	100	100	100	100	100		
	指標種別	単位	実績値	100	0	0	0	0	0		
	成果指標	%									
	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
	-		目標値	-	-	-	-	-	-		
	指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
	-	-									
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	-										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	-										
7 原 課 評 価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	平成27年度で耐震改修事業は完了している。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 56

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主任技師 潮田 将							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	学校施設開放事業										
1 事業 概要	①事業概要		つくば市立の学校体育施設の地域への開放を推進する。								
	②令和元年度活動実績		学校体育施設等を定期的・継続的に使用しようとする団体から、学校施設使用許可申請を提出していただき、学校と調整のうえ施設使用許可書を交付することで開放事業を推進した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設開放率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	0	0	0	0	0	
		成果指標	%								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	2019年度に登録した団体：291団体 のべ活動団体：480団体										
今後 の 課題 ・ 取 組	小中学校の体育施設は、ほぼ飽和状態であるが、使用希望団体数の増加に伴い、既登録団体と新規団体の希望する時間の重複を調整の場を設けるなどし、いかに事業を進めていくかが課題である。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業を継続して実施している。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 57

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	国、茨城県等との連携										
事業・取組	0										
1 事業概要	①事業概要	茨城県の県立学校体育施設開放促進事業に基づき、つくば市内の県立高等学校の体育施設を開放する。									
	②令和元年度活動実績	茎崎高等学校のグラウンド（野球場）および体育館を開放した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		利用団体数		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	2	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	団体									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	県立高等学校の体育施設を可能な限り開放することで、市民がスポーツを行う環境に寄与できた。										
今後 の 課題 ・ 取組	市内県立高等学校の体育施設は、各校の部活動で使用されているため、解放できる施設は少ない。										
7 原課 評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	解放できる施設は限られているが、実績値が目標値を上回った。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 58

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	主任 田山 牧子							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	つくばカピオ管理運営事業										
1 事業 概要	①事業概要		つくばカピオを管理運営し、アリーナなどをスポーツ活動や市民の交流の場として提供する。								
	②令和元年度活動実績		<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ利用率：100% ・リフレッシュルーム利用率：99% 								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		アリーナ年間利用率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	%									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	31,641	千円	支出額	151,339	千円	歳入額	29,517	千円	支出額	170,371	千円
5 結果	スポーツを通じた市民の交流の場として広く利用されている。今年度は国体の会場として利用されたほか、スポーツイベントも多く開催されたが、3月以降は新型コロナウイルス感染症の予防対策の影響で利用者が減少した										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	築年数の高い施設であることから、経年劣化による雨漏り等が突発的に発生しているため、利用に差し支えないよう、計画的な修繕工事を行う。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	新型コロナウイルス感染症の予防対応で利用者数が若干減少したものの、多くの市民にスポーツの会場として利用されたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 59

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健係長鈴木恭子							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	いきいきプラザの活用										
1 事業概要	①事業概要		健康増進施設いきいきプラザのアリーナを貸出し、市民の体力の向上と健康の維持増進を図る。								
	②令和元年度活動実績		アリーナ貸出数 387回 利用延べ数 11,030人								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		貸出件数		目標値	380	380	380	380	380	380	
		指標種別	単位	実績値	387	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	件									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		利用者延べ人数		目標値	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	
指標種別		単位	実績値	11,030	0	0	0	0	0		
活動結果指標	人										
3予算額				4決算額							
歳入額	507	千円	支出額	6,339	千円	歳入額	1,111	千円	支出額	5,176	千円
5 結果	定期利用の団体に加え、新規2団体の利用が開始された。										
今 後 の 取 組	・より多くの方に利用していただけるよう、啓発をしていく必要がある。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	市の健康づくりの施設であるという目的で業務実施に取り組み、新規団体の利用につながり、より多くの市民の健康管理に努めることができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 60

担当課	観光推進課	作成者職氏名	主事 盛永 了太							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理									
	0									
事業・取組	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理									
1 事業概要	①事業概要	野外活動・キャンプ等のための施設を備えている豊里ゆかりの森、筑波ふれあいの里、荃崎こもれび六斗の森などの施設の管理運営を行う。								
	②令和元年度活動実績	豊里ゆかりの森では、管理棟と遊具が老朽化していたため、管理棟屋根外壁塗装改修及び遊具「波乗り」を撤去し遊具「流木渡り」の新設を行った。筑波ふれあいの里では、筑波山麓自然学校を9回実施した。荃崎こもれび六斗の森では、管理棟への空調設備の設置、利用者の安全を確保するための共同施設の基礎及び老朽化した遊具の撤去、更には、キャンプ場1サイト利用面積の拡張、老朽化したキャビン2棟玄関の修繕や屋根付きバーベキュー場の建築を行った。								
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数	目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	91,565	0	0	0	0	0
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		-	目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-	-							
3予算額				4決算額						
歳入額	74,835 千円	支出額	167,151 千円	歳入額	63,333 千円	支出額	162,621 千円			
5 結果	各施設とも屋外施設であることから、昨年の台風等の影響により予約キャンセルが増加した。六斗の森では、フリーサイトから1サイト面積の拡張及び統一を図ったことで施設全体の安全及び利便性が確保できた。									
6 今後の取組	各施設とも施設修繕及び維持管理が必要であり、防腐剤注入木材を使用する等の老朽化対策を実施していく。また、利用者が少ない冬期の集客施策及び指定管理者制度の導入を検討していく。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	施設の修繕や遊具等の整備など、施設利用者の安全性・利便性の向上に取り組んでおり、利用者からも好評である。									

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 61

担当課	観光推進課		作成者職氏名	係長 富田 徹							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化										
1 事業 概要	①事業概要		筑波山周辺の登山道、ハイキングコース、フォレストアドベンチャー・つくば、フットパス、ウォーキングコース、道案内表示、関連マップを整備し、筑波山周辺地域と観光の活性化を図る。								
	②令和元年度活動実績		・筑波山頂付近登山道の草刈・看板補修等を実施 ※年二回関係機関との協働により実施 ・筑波山周辺のゴミ拾い（通年） ・宝篋山案内看板設置 ・梅林木道修繕工事を実施 なお、道案内表示（サイン）と関連マップの数（1基、2,000部）などに違いがあるため、年度ごとの目標値設定が難しいことから、活動指標の設定は行わないものとする。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額				4決算額							
歳入額	46,434	千円	支出額	22,074	千円	歳入額	36,311	千円	支出額	20,971	千円
5 結果	筑波山梅林木道修繕工事の実施により、観光客の安全性の確保と魅力向上が図られた。 筑波山登山道の除草作業・清掃、看板修繕等を実施し、また、宝篋山案内看板を設置し、登山者の利便性向上が図られた。										
6 今後の 課題 ・ 取組	【課題】 ・梅林内遊歩道の老朽化が進んでいるため、改修が必要である。 ・山頂トイレの老朽化対策及び山頂施設各施設の管理に必要な作業道の整備が必要である。 【取組】 ・梅林周辺施設については、老朽化した施設の修繕を優先して実施する。 ・山頂各施設改修及び作業道の整備については、引き続き設置者である茨城県に要望していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
A		おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）									
B		やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）									
C		遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）									
-		評価することができない事業である、終了、廃止									
8 理 由 評 価	道案内表示（サイン）と関連マップの数など（1基、2000部など）に違いがあるため、年度ごとの活動結果指標目標値設定が難しいことから、指標の設定は行わないものとする。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 62

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 宮本喜代子							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	0										
事業・取組	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修										
1 事業概要	①事業概要		スポーツ推進委員を任命し、スポーツ推進委員協議会を組織し、研修会その他の事業を実施することによって、スポーツ推進委員の活動の促進と資質の向上を図る。								
	②令和元年度活動実績		市主催事業（つくば学園ウオークラリー大会、つくばスポーツフェスティバル、つくばマラソン、つくば健康マラソン）協力。つくば市スポーツ推進委員協議会研修会の実施。県南スポーツ推進委員協議会研修会、全国及び関東のスポーツ推進委員協議会研究大会に参加。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	74	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	2,854	千円	歳入額	-	千円	支出額	2,613	千円
5 結果	つくば市主催事業を円滑に運営し、また、様々な研修の機会を提供した。										
今後 の 課題 ・ 取組	引き続き、研修を通してスポーツ推進委員の資質の向上を図る。 また、推進委員の人材確保が課題である										
7 原課 評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	つくば市スポーツ推進委員協議会は、市事業の協力他、つくば市体育協会との連携、地域のスポーツ事業の企画立案に参画するなど、つくば市のスポーツ振興に貢献している。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 63

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華						
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上									
	0									
事業・取組	つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上									
1 事業 概要	①事業概要		つくば市体育協会及び関係団体のスポーツ指導者の養成及び資質向上を支援する							
	②令和元年度活動実績		リーダー養成講習会(6/22・23)：地域におけるスポーツ振興や指導計画と安全管理について、スポーツ指導者に必要な医学的知識等の講習を実施							
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		リーダー養成講習会受講人数		目標値	50	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	63	0	0	0	0	0
	活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
-	-									
3予算額					4決算額					
歳入額	0	千円	支出額	19,000	歳入額	0	千円	支出額	19,000	
				(体育協会補助金)					(体育協会補助金)	
5 結果	スポーツリーダー養成講習会や審判講習会の実施により、スポーツについての専門的な知識やスポーツを理解するための機会を提供することができた。									
6 今後の 課題 ・ 取組	今後も指導者の養成及び資質の向上を図る講習会の必要性を団体と共有し、取り組んでいく。 リーダー養成講習会は、R1年度で終了となるため、R2年度以降の予定は未定である。									
7 原課 評価	A	S	順調に進んでいる							
		A	概ね順調に進んでいる							
		B	やや遅れている、改善事項がある							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価 理由	スポーツリーダー養成講習会の実施により、スポーツについての専門的な知識やスポーツを理解するための機会を提供することができた。									

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 64

担当課	教育指導課	作成者職氏名	指導主事 岡野晃生								
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施										
1 事業 概要	①事業概要	学校の教員のために体育・スポーツに関する指導者研修会を実施する。									
	②令和元年度活動実績	県保健体育課主催の体育実技指導者研修会へ各校1名以上の参加。									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体育実技講習会参加人数		目標値	45	45	45	45	45	45	
		指標種別	単位	実績値	45	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	県保健体育課主催の体育実技指導者研修会へ各校1名以上が参加し、授業力の向上に役立てられたと考える。										
今 後 の 取 組	取組継続										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	県体育実技研修では、各運動領域で、実技研修を行い、教師の授業力向上に役立った。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 65

担当課	教育指導課	作成者職氏名	指導主事 岡野晃生								
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	0										
事業・取組	学校体育コーディネート事業										
1 事業 概要	①事業概要	茨城県の体育授業アドバイザー派遣事業により、大学講師等の専門家から学校の教員に対して体育・スポーツに関する助言をもらう。									
	②令和元年度活動実績	県事業の体育授業アドバイザー派遣事業を、真瀬小・前野小の2校で活用。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		県体育授業アドバイザー派遣	目標値	5	5	5	5	5	5		
		指標種別	単位	実績値	2	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	校									
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	県事業の体育授業アドバイザー派遣事業を、真瀬小・前野小の2校で活用し、子どもの運動技能の向上につながったと考えられる。										
今後 の 課題 ・ 取組	取組継続										
7 原 課 評 価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	大学講師等の専門家のアドバイスにより、教指の授業力の向上に役立った。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 66

担当課	健康増進課	作成者職氏名	主任 地斉 麻未								
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
事業・取組	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施										
1 事業 概要	①事業概要	運動普及推進員の養成講座を行い、資格を付与し、委嘱を行い、健康増進事業の協力、企画運営、地域での運動のきっかけづくり、地区での組織的な活動の推進を図る。									
	②令和元年度活動実績	・養成講座 1講座6回コース 修了者23名 ・事業協力 回数357回 延べ協力者数 1,273人									
2 指標	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
	指標①	運動普及推進員養成講座実施回数	目標値	6	実施なし	6	実施なし	6	実施なし		
		指標種別	単位	実績値	6	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
	指標②	運動普及推進員活動回数	目標値	380	390	400	410	420	430		
		指標種別	単位	実績値	357	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
3予算額				4決算額							
歳入額	0	千円	支出額	1,811	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,098	千円
5 結果	養成講座を開催することで、会員数を増やすことができた。 地区ウォークの実施可能日を増やすことで地域に根差した活動を推進できた。										
今 後 の 取 組	さらなる運動普及活動に向けて、より活動しやすい体制にしていける必要がある。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	運動普及推進員の会員数を増やすことができたため。地域に根ざした普及推進活動ができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 67

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
事業・取組	スポーツ教室開催事業										
1 事業 概要	①事業概要		市民のニーズに応じて多様なスポーツ教室を開催する。								
	②令和元年度活動実績		体幹トレーニング（第1回192名、第2回194名）、ウエイトトレーニング（35名）、スポーツ鬼ごっこ（35名）、ストリートダンス（68名）、トレイルラン（123名）、アーチェリー（41名）、子どものラート（9名）、ランニング（103名）、バレーボール（60名）、リズムトレーニング（36名）、ラート（中止）、車いすバスケ（中止）、子どものスキー（中止）								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室数		目標値	12	12	12	12	12	12	
		指標種別	単位	実績値	11	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	教室数								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室参加者延べ人数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	896	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	665	千円	支出額	6,544	千円	歳入額	491	千円	支出額	2,008	千円
5 結果	さまざまな種類のスポーツ教室を広く開催することにより、より多くの方にスポーツを学ぶ機会を提供することができた。新型コロナウイルス感染症の影響により、3月に開催予定だったラート教室、車いすバスケ教室、子どものスキー教室が中止となった。										
今後 の 取 組	令和2年度は新たにバドミントン教室やテニス教室を開催する。また、教室参加者のアンケート結果などを基に教室を開催することで、より多くの市民がスポーツに触れる機会を提供する。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	定員を超える申込の教室が複数みられ、また、継続してスポーツを続ける市民がいるなど、スポーツ教室のねらい通り、スポーツを始めるきっかけを提供できている。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 68

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師田淵智之							
施策	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
事業・取組	出前体操教室の開催										
	1 事業 概要	①事業概要	つくば市民で常時5人以上が参加できる団体に対し、主に健康体操を行う、多世代交流出前教室を実施する。企業連携教室として、企業が提供した場所で、誰もが参加できる教室を行う。多世代交流出前教室は1団体年間最大12回までで、9つのメニューを組み合わせて実施する。また、多世代交流出前教室にプラスして、自主活動の支援を行う。								
②令和元年度活動実績		・多世代交流出前教室 実施回数：405回 実参加者数：859人 延参加者数：3564人 ・自主活動支援 説明会参加延団体数：132団体 自主活動実施団体数：41団体									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		多世代交流出前教室実施回数(65歳以上の団体以外※65歳以上の団体はNo.23参照)		目標値	460	470	480	490	500	510	
		指標種別	単位	実績値	405	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	回								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	12,936	千円	歳入額	0	千円	支出額	13,826	千円
5 結果	・多世代交流出前教室を実施していない地区に働きかけを行い、9団体（65歳以上の団体以外）の新規申込みがあり、実施回数もおおむね目標達成することができた。 ・自主活動支援の説明会を実施し、自主活動を行う団体を増やすことができた。										
今 組 後 の 課 題 取 組	・引き続き、出前体操教室を実施していない地区に働きかけを行い、利用を促していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理 由 評 価	・出前体操教室を利用していない地区（団体）への働きかけにより、実施回数を増やすことができたため。 ・自主活動を促すことで、運動の機会を確保することができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 69

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 宮本喜代子							
施策	スポーツ活動における安全の確保										
	0										
事業・取組	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底										
1 事業概要	①事業概要		運動やスポーツの指導者や推進員の資格認定や講習会において、安全管理に関する教育研修を徹底する。								
	②令和元年度活動実績		6/7・8関東スポーツ推進委員研究大会（埼玉県）、6/29つくば市研修会、11/30スポーツ推進委員県南研修会（つくばみらい市）、6/22・23リーダー養成講習会								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	74	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		リーダー養成講習会受講人数		目標値	50	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	63	0	0	0	0	0		
活動結果指標	人										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	21,854	千円	歳入額	-	千円	支出額	21,613	千円
5 結果	スポーツの指導者やスポーツ推進委員に対して、研修や講習会を実施し、安全管理についての意識向上を図った。										
今後 の 取 組	リーダー養成講習会は、令和元年度で終了となる。 令和2年度は、スタートコーチ養成講習会として1日の日程で実施。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	スポーツ指導者等の資質の向上を図る、様々な研修の機会を提供できた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 70

担当課	教育指導課	作成者職氏名	指導主事 岡野晃生								
施策	スポーツ活動における安全の確保										
	0										
事業・取組	中学校武道等指導推進										
1 事業概要	①事業概要	中学校の武道等の指導を推進し、安全指導を徹底するために、外部指導者の派遣支援を行う。									
	②令和元年度活動実績	県保健体育課主催の体育実技指導者研修会において、剣道を3名、柔道を3名受講。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		武道等講習会参加人数		目標値	5	8	8	8	8	8	
		指標種別	単位	実績値	6	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	県保健体育課主催の体育実技指導者研修会において、剣道を3名、柔道を3名受講し、授業力の向上に役立てられたと考える。										
今後 の 取 組	取組継続										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	県体育実技研修では、実技研修を行い、教師の授業力向上に役立った。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 71

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	スポーツ推進審議会事業										
1 事業概要	①事業概要		スポーツ団体関係者、学識経験者などから構成されるつくば市スポーツ推進審議会を設置し、本市のスポーツの推進に関する事項について市長の諮問に応じて調査、審議及び建議を行う。								
	②令和元年度活動実績		スポーツ推進審議会を5/7と10/30に開催し、スポーツ施策について意見を伺った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		開催回数		目標値	1	1	1	1	1	5	
		指標種別	単位	実績値	2	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	400	千円	歳入額	0	千円	支出額	140	千円
5 結果	第1回はスポーツ推進計画に掲げた各施策の進捗状況について、第2回は辞令交付及び施策の進捗状況について報告し、意見を受けた。										
今 後の 課題 ・ 取組	審議会の円滑な運営のため、委員との連携を密にし、かつ的確な資料作成や情報の収集で、重要事項の審議に備える。										
7 原課 評価	A	S	順調に進んでいる								
		A	概ね順調に進んでいる								
		B	やや遅れている、改善事項がある								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	つくば市スポーツ推進計画の進行管理・策定やスポーツ事業等について提言、助言を受け、施策の参考にすることができた。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 72

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 山下 史華						
施策	スポーツ団体との連携・協働								
	0								
事業・取組	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携								
1 事業 概要	①事業概要	民間のスポーツ団体と相互協力に関する協定を締結し、地域連携を行う。また、本市に拠点を置くトップスポーツチームと連携して、スポーツの振興や地域の活性化を行う。							
	②令和元年度活動実績	トップスポーツチームとの協定 ・つくば市と鹿島アントラーズ・エフ・シーとの相互協力に関する協定(H24～) ・学校法人東京家政学院、NPO法人つくばFCと「スポーツのまちつくば」に関する協定(H27～) ・つくばユナイテッドサンガイアとのスポーツ連携協定(H29～)							
2 指標	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
	スポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	指標種別	単位	実績値	805	0	0	0	0	0
	活動結果指標	人							
	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
	-		目標値	-	-	-	-	-	-
指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
-	-								
3予算額				4決算額					
歳入額	0 千円	支出額	2,499 千円	歳入額	0 千円	支出額	1,965 千円		
5 結果	プロスポーツ団体と連携してイベントを実施し、地域と団体が交流する機会を提供することができた。								
今後 の 課題 ・ 取 組	協定については、具体的にどのような連携を図っていくかが課題となっている。								
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる						
		A	概ね順調に進んでいる						
		B	やや遅れている、改善事項がある						
		C	遅れている、大幅な改善事項がある						
		-	評価することができない事業である、終了、廃止						
8 評 価 理 由	イベントや協定にはそれぞれ課題があるが、現状、各団体との連携が図れているため。								

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 73

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
	0										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事業 概要	①事業概要		地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。								
	②令和元年度活動実績		<ul style="list-style-type: none"> つくばマラソンの救護体制として、筑波大学や市内医療機関を中心に医事部会を構築し、大会当日におけるランナーの医事、救護活動の展開をした。 「マラソンを科学する」取組において、筑波大学の各専門分野の教員と共同で実施した。 防災科学技術研究所の協力により、コース上4か所で気象情報を観測し、ランナーに情報発信をした。 								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		医療救護件数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	267	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	件								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	175,820 (負担金 15,000千円 含む)	千円	支出額	175,820	千円	歳入額	177,048 (負担金 15,000千円 含む)	千円	支出額	177,032	千円
5 結果	<p>「マラソンを科学する」という大会テーマに基づき、筑波大学のさまざまな分野の方と連携し、前回大会までの取り組みに加え、新たな取り組みを行い、他大会との差別化を図ることができた。</p> <p>筑波大学や市内医療機関と連携し、大会当日の医療体制を整えることができた。</p>										
今 組 後 課 の 題 取 ・	筑波大学と連携し、これまでの「マラソンを科学する」の取り組みを発展させ、ランナーに還元することで、大会のさらなる発展を目指す。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理 由 評 価	筑波大学体育系のみならず、栄養学や色彩学などさまざまな分野の教員に協力をいただいております。また、筑波大学をはじめ市内医療機関の協力による医療体制の構築、防災科学研究所の協力による気象情報の発信など、十分に連携が図れている。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 74

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
	0										
事業・取組	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催										
1 事業 概要	①事業概要		筑波大学とスポーツ振興等に関する連携を推進するために協定締結に基づくスポーツ連携推進連絡協議会を開催する。								
	②令和元年度活動実績		筑波大学側と、連携のための制度とその実施について協議した。 なお、柔軟性・機動性を高めるため、今後は少人数での打ち合わせを中心にする事とした。 打ち合わせ回数：3回 その他メールにて随時連絡								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	双方の資源の利活用を推進するための制度「スポーツ連携・マッチング制度」を実施し、庁内へ周知したところ、1部署が制度を活用した。										
今後 の 課題 ・ 取組	マッチング制度の活用方法について更に検討していく。 また、引き続き大学と協議を継続し、マッチング制度以外にも連携の推進を図る。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる								
		A	概ね順調に進んでいる								
		B	やや遅れている、改善事項がある								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	会議を実施し、連携のための事業について具体的な活用方法を検討しているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 75

担当課	企画経営課		作成者職氏名	主任 金野理和							
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
	0										
事業・取組	2020年東京オリンピック競技大会に向けてのスイス選手団事前キャンプ等に関する連携										
1 事業 概要	①事業概要		2020年の東京オリンピック競技大会に向けて、スイス選手団事前キャンプ等に関して筑波大学、茨城県、スイス・オリンピック協会（SOA）と連携・協力する。								
	②令和元年度活動実績		事前合宿の受入れ（2回）：5月陸上リレーチーム、8月トライアスロンチーム 機運醸成イベント（2回）：つくばフェスティバル、1年前イベント SOAとの打合せ（3回）								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		筑波大学・茨城県・つくば市で開催する3者会議の回数		目標値	3	12	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	17	0	0	0	0	0	
	成果指標	回									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	1,000	千円	支出額	2,648	千円	歳入額	805	千円	支出額	2,044	千円
5 結果	事前合宿やSOA視察の受入れ前に集中して3者打合せを開催し、遅滞なく業務が完了した。課題が発生した際も、随時解決に向けて打合せを行った。 市民対象の機運醸成イベントも3者で協力してできた。										
今 後 の 取 組	6 課題 7月の事前キャンプに向けて週1度の定期的な打合せを行う。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	3者のコミュニケーションが活発になり、円滑に連携が取れているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 76

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	行政部局間の連携の促進										
	0										
事業・取組	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議										
1 事業 概要	①事業概要		つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定においてスポーツ関連施策に関する事業を調整し、関係部局と連携・協議して計画を策定する。								
	②令和元年度活動実績		つくば市未来構想・戦略プランとスポーツ推進計画との整合性を保つとともに、スポーツ関連施策について評価を受けるため、個別施策評価調書を作成した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	つくば市戦略プランに掲げられたスポーツ関連施策について評価を受け、施策の進捗を図るとともに、改善につなげることができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き施策の進捗を図る。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	施策の成果や課題が明らかにされることで、施策の見直しができているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 77

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 山下 史華
-----	---------	--------	----------

施策	行政部局間の連携の促進		
	0		
	0		

事業・取組	スポーツ推進計画の策定		
-------	-------------	--	--

1 事業概要	①事業概要	スポーツ推進審議会、関係部局、関係団体、市民などと協議し、スポーツ推進計画を策定する。
	②令和元年度活動実績	スポーツ推進計画の進捗状況について進行管理を行った。

2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		進行管理の実施		目標値	1	1	1	1	1	1
	指標②	指標種別	単位	実績値	1	0	0	0	0	0
		活動結果指標	回		-	-	-	-	-	-
		指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
	指標②	指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-	-		-	-	-	-	-	

3予算額				4決算額			
歳入額	0 千円	支出額	0 千円	歳入額	0 千円	支出額	0 千円

5 結果	進行管理を実施することで、スポーツ関連事業の情報集約ができるとともに、事業の改善を図ることができる。
---------	--

今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、進行管理を実施する。
--------------------------------------	-----------------

7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）
		-	評価することができない事業である、終了、廃止

8 評 価 理 由	進行管理の実施により、計画に基づく施策の推進を図ることができたため。
-----------------------	------------------------------------

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 78

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	国、茨城県等との連携										
	0										
事業・取組	国のプロジェクトの活用										
	0										
1 事業 概要	①事業概要		国等が実施する多様なプロジェクトなどを本市のスポーツの推進に積極的に活用する。国から委託を受けて公益的なスポーツ事業を実施している民間のスポーツ団体と連携する。								
	②令和元年度活動実績		つくば市体育協会が、日本スポーツ協会及び茨城県体育協会を通し、国から補助を受け、「スポーツリーダー養成講習会」と「スポーツ少年団認定員養成講習会」を実施した。								
2 指標	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
	指標 ①	リーダー養成講習会受講人数		目標値	50	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	63	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円
				(体育協会補助金)				(体育協会補助金)			
5 結果	つくば市体育協会と連携し、スポーツ少年団の趣旨、組織運営及び子どものメンタルケア等について講習を実施することができた。										
6 今後の 課題 ・ 取組	引き続き、利活用可能なプロジェクト等に関する情報を収集する。 また、つくば市体育協会以外の団体との連携強化を検討する。										
7 原課 評価 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価 理由	国等のスポーツに関する事業を活用し、スポーツ指導者を養成する機会を提供できたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 79

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	国、茨城県等との連携										
	0										
事業・取組	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援										
1 事業 概要	①事業概要		国及び関係団体が実施している総合型地域スポーツクラブ及び拠点クラブに関する事業と連携し、本市における地域スポーツクラブの設立及び運営を支援する。								
	②令和元年度活動実績		総合型地域スポーツクラブであるつくばFCの求めに応じ、広報協力やホームゲームで使用するサッカー場の予約を行った。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	事業候補地の確保や広報協力等を行うことで、地域総合型スポーツクラブである団体の活動を支援することができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	地域総合型スポーツクラブへの支援方法を引き続き検討していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	地域スポーツクラブの運営を支援することができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 80

担当課	教育指導課		作成者職氏名	指導主事 岡野晃生							
施策	国、茨城県等との連携										
	0										
事業・取組	学校体育関連事業との連携										
1 事業 概要	①事業概要		外部指導者派遣、児童・生徒の体力アップ推進プロジェクト、学校体育コーディネート事業等、茨城県が実施している学校体育・スポーツに関する多様な事業との連携を図る。								
	②令和元年度活動実績		全校で実施。体力・運動能力テスト結果をもとに各校で目標値を決めて取り組んだ。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体力アップ推進プラン		目標値	45	45	45	45	45	5	
		指標種別	単位	実績値	45	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	校									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	全校で実施。体力・運動能力テスト結果をもとに各校で目標値を決めて推進し、児童生徒の体力向上に役立ったと考えられる。										
今 後 の 取 組	取組継続										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	各校共に目標値を決めて計画的に進めているため充実している。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 81

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主事 茂木 智彦							
施策	国、茨城県等との連携										
	0										
事業・取組	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業										
1 事業 概要	①事業概要		茨城県「いばらきサイクルツーリズム推進事業」によるつくば霞ヶ浦りんりんロード利活用促進活動と連携して、つくば霞ヶ浦りんりんロードを有効活用するために、沿線市町村による広域レンタサイクル事業、つくば霞ヶ浦りんりんロードのPR事業等を実施する。								
	②令和元年度活動実績		<ul style="list-style-type: none"> ・BiViつくば及び筑波山口で観光レンタサイクル事業を実施した。 ・茨城県やつくば霞ヶ浦りんりんロード沿線14市町村、民間企業等で構成する「つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会」の各部会に参加した。 ・つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会で、広域レンタサイクル事業、つくば霞ヶ浦りんりんロードのPR等を実施した。 								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		広域レンタサイクルのつくば市からの利用者数		目標値	166	182	200	220	242	266	
		指標種別	単位	実績値	148	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	人								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	985	千円	歳入額	-	千円	支出額	985	千円
5 結果	昨年度に引き続きBiViつくば観光案内所で通年での広域レンタサイクル事業を実施し、観光客の二次的交通手段を提供できた。また、つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会で、広域レンタサイクルのPRや、「つくば霞ヶ浦りんりんサイクリング」等のイベントを実施し、つくば霞ヶ浦りんりんロード及び広域レンタサイクルの効果的なPRができた。										
6 今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レンタサイクルについては、天候で利用率が左右されやすい。 ・令和元年11月につくば霞ヶ浦りんりんロードが国土交通省より「ナショナルサイクルルート」の1つに認定されたが、このことに関するPR等の方針が定まっていない。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内サイクルツーリズムのさらなる推進を目指し、県や関係自治体と協力して「ナショナルサイクルルート」や広域レンタサイクルのPRを実施する。 										
7 原課 評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 理由 評価	広域レンタサイクルの利用率が昨年と比べて高まっているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 82

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 飯村 賞賜							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	陸上競技場の整備検討										
1 事業概要	①事業概要		陸上競技会等を開催することができる陸上競技場が市内にないことから、陸上競技場の整備を検討する。								
	②令和元年度活動実績		平成30年度に行った「陸上競技場に関する学校跡地調査」の結果や今後の予定等を地元住民や議会等へ説明した。また、つくば市の陸上競技場の在り方や機能・規模及び基本的な方向性を示す陸上競技場整備基本構想策定支援業務委託の契約を締結した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
	-	-	-		-	-	-	-			
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	0	0	0	0	0	0		
-	-	-		-	-	-	-				
3予算額				4決算額							
歳入額	0	千円	支出額	11,709	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	スケジュール通りに契約を締結したため、今後、基本構想策定業務を進めることが可能となる。 ※予算額11,709千円は、基本構想策定支援業務委託料で、支払いが次年度になるため繰り越している。										
6 今後の取組	今後は、（仮称）陸上競技場整備基本構想策定検討委員会を設置し、基本構想を策定する。その後、大規模事業評価を経て整備の方向性を決定していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	地元住民説明会や基本構想の契約締結などスケジュール通りに進めることができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 83

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	障害者のためのスポーツの推進に関する事業及び連携体制の構築										
	1 事業 概要	①事業概要	障害者のためのスポーツの推進について必要な事業を検討するとともに、関連する行政組織、関係団体、特別支援学校、大学などとの間での組織的連携や実施体制を構築し、関連する事業及び取組を企画、立案し、実施する。								
②令和元年度活動実績		障害者スポーツを支援する人材の育成を目的とした「つくば障害者スポーツサポーター養成講座」を第1回:11/9、第2回:11/30、12/1,12/8に実施した。									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		障害者スポーツサポーター養成講座受講者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	21	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	人									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	489	千円	歳入額	0	千円	支出額	225	千円
5 結果	障害者スポーツに触れ、携わる機会を市民に提供できた。 また、受講者の反応もおおむね良好であり、「つくば障害者スポーツサポーター養成講座」の受講者がボランティア等としてイベントに参加する様子がみられた。										
今 後 の 課 の 取 組	社会の要請や受講者のニーズを把握し、事業の質の向上に一層努める。 また、他自治体や団体等の状況を調査し、障害者スポーツの更なる推進を図る。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	障害者スポーツ推進に向けて、具体的な取組ができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 84

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	スポーツに関する調査研究の継続的な実施と行政評価等への反映										
1 事業概要	①事業概要		スポーツの推進のための基礎情報を収集し、施策や計画の企画・立案に活用するために、継続的にスポーツ施策の調査を実施する。また、本市の統計情報において、スポーツに関する情報と関係がある事項について把握し、施策で活用することが可能な施策指標の改良を行う。本市の行政評価に対応し、スポーツの推進の状況を評価・分析できるスポーツ施策に関する評価指標を研究し考案する。また、これらの検討の結果を実際の施策に反映させる。								
	②令和元年度活動実績		スポーツ推進計画の進捗状況について進行管理を行った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		進行管理の実施		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	1	0	0	0	0	0	
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	進行管理を実施することで、スポーツ関連事業の情報集約ができるとともに、事業の改善を図ることができる。										
今 後の 課 の 取 組	引き続き、進行管理を実施する。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	進行管理の実施により、計画に基づく施策の推進を図ることができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 85

担当課	国体推進課		作成者職氏名	課長 横田 修一								
施策	施策の推進のために取り組む事項											
	0											
事業・取組	いきいき茨城ゆめ国体及びいきいき茨城ゆめ大会に向けた対応											
1 事業 概要	①事業概要		つくば市で開催される競技に関して、県や競技団体と連携しながら準備を進める。									
	②令和元年度活動実績		◇第74回国民体育大会 ・正式競技：自転車（ロード・レース）（9/29）、アーチェリー(10/4～6) ・公開競技：パワーリフティング（9/21～23） ・デモンストレーションスポーツ：ダンス&パフォーマンス（9/23）、スポーツ鬼ごっこ(10/6) ◇第19回全国障害者スポーツ大会 リハーサル大会：アーチェリー(身)（5/26）、車いすバスケットボール(身)（5/25,26） ◇国体啓発PR ・防犯フェアイベント（4/4）、つくばフェスティバル（5/11,12）、ツールドつくば（6/16）、スポーツフェスティバル(7/20)、炬火イベント筑波山の火採火式(8/11)、炬火イベント科学の火採火式(8/24)、炬火イベントつくば市炬火集火式(8/24)、まつりつくば(8/24,25)、筑波山ガマまつり（9/1）									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		大会の開催		目標値	10	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	7	0	0	0	0	0		
	活動結果指標	回										
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		イベントなどにおける国体PR		目標値	8	-	-	-	-	-		
指標種別		単位	実績値	9	0	0	0	0	0			
活動結果指標	回											
3予算額				4決算額								
歳入額	79,409	千円	支出額	145,504	千円	歳入額	118,816	千円	支出額	145,454	千円	
5 結果	・第74回国民体育大会は、リハーサル大会や先催県視察の経験を生かし、市民一丸となった取り組みを進め、県と競技団体と連携しながら、円滑な大会運営を行い、大会を成功させることができました。 ・第19回全国障害者スポーツ大会が、台風の影響で全種目中止となり、アーチェリー(身)、車いすバスケットボール(身)、ハンドアーチェリー(身・知)の3競技が開催できなかった。											
今 組 後 課 の 題 取 ・	今年度で事業が終了します。											
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）									
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）									
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）									
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）									
		-	評価することができない事業である、終了、廃止									
8 理 由 評 価	障スポの本大会は、前々日まで開催に向け準備を進めていたが、台風の影響で全種目中止となったため、国体5競技・障スポ(リハーサル大会)2競技、合わせて7競技のみ実施した。 国体・障スポともに、市民協働で大会を盛り上げようと、本大会開催まで諸準備を進め、取り組んできた。											

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 86

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 山下 史華								
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	河川敷などのスポーツの利用について関係機関との連携及び調整										
1 事業概要	①事業概要	河川敷や堤防のスポーツ・レクリエーションの利用について、関係機関との連携及び調整を行い、利用方策について検討する。									
	②令和元年度活動実績	今年度作成したつくば市ランニングマップに河川堤防を利用したコースを掲載した。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		関係機関との協議回数	目標値	1	1	1	1	1	1		
		指標種別	単位	実績値	1	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	ランニングマップに河川堤防を利用したコースを掲載し、スポーツ空間としての河川の活用について周知を図れた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	河川敷等の活用について、管理者と協議を重ねながら引き続き検討していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	河川敷の利活用について具体的に検討できたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 87

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	つくば市SDGsの対応										
1 事業概要	①事業概要		つくば市SDGsとスポーツ推進計画に示す事業・取組との関係を検討する。								
	②令和元年度活動実績		<p>つくば市SDGsに基づき、誰もがスポーツを楽しめる環境づくりや持続可能性を意識した施設の整備などを進める。</p> <p>なお、SDGsとの関係性については、市の最上位計画である「つくば市未来構想」が、令和元年度の改定において、SDGsを踏まえてを整理・見直しされた。個別計画であるスポーツ推進計画は、つくば市未来構想と整合性をとることとなるため、計画は令和2年度から対応することとなる。</p>								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	SDGsに基づき、障害者スポーツの推進やスポーツ施設の改修など、SDGsの理念である包摂性や持続可能性を意識した施策を展開できた。										
今後 の 課題 ・ 取組	<p>引き続き施策の進捗を図る。</p> <p>なお、令和2年度以降は、つくば市未来構想・戦略プランとスポーツ推進計画との整合性を保ち、スポーツ関連施策について評価を受けることで、SDGsへ対応する。</p>										
7 原課 評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	<p>すでにSDGsに対応した施策に取り組んでいるため。</p> <p>また、次年度以降の対応方針が明らかとなっているため。</p>										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 88

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応										
1 事業 概要	①事業概要		スポーツ施設の整備については、平成29（2017）年に策定した「つくば市公共施設等総合管理計画」（公共施設等資産マネジメント方針）における基本方針1（保有資産を効率的に維持管理する）に示された方向性に基づき、大規模な修繕や更新等の際に障害者や高齢者などが安心・安全に施設を利用できるようユニバーサルデザインへの対応を進める。								
	②令和元年度活動実績		施設の大規模な修繕や更新の予定は現在ないが、ユニバーサルデザインへの対応を下記のとおり行った。 ・「いきいき茨城ゆめ大会（全国障害者スポーツ大会）」開催会場のトイレ改修工事1件、手摺設置1件								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
			-								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
			-								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	「いきいき茨城ゆめ大会（全国障害者スポーツ大会）」開催会場のトイレ改修工事1件、手摺設置1件										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	ユニバーサルデザインへの対応を含む個別施設計画を策定する。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	施設の修繕及び改修工事を行う際に、ユニバーサルデザインへの対応も併せて検討しているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 89

担当課	公園・施設課		作成者職氏名	係長 山口 嘉宏							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応										
1 事業 概要	①事業概要		スポーツ施設の整備については、平成29（2017）年に策定した「つくば市公共施設等総合管理計画」（公共施設等資産マネジメント方針）における基本方針1（保有資産を効率的に維持管理する）に示された方向性に基づき、大規模な修繕や更新等の際に障害者や高齢者などが安心・安全に施設を利用できるようユニバーサルデザインへの対応を進める。								
	②令和元年度活動実績		ユニバーサルデザインへの対応を以下のとおり行った。 ・筑波北部公園テニスコート入口改修（1.0mから3.0m）								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
	-	-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-	-		-	-	-	-	-			
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	ユニバーサルデザインへの対応を以下のとおり行った。 ・筑波北部公園テニスコート入口改修（1.0mから3.0m）										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き施設のユニバーサルデザインへの対応を実施する。										
7 原 課 評 価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	大規模な修繕があった際にユニバーサルデザインへの対応を進めることとなっているが、公園施設については、ユニバーサルデザインへの対応がまだされていないものが多いことからこのような評価となった。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 90

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	ランニングなどの普及啓発と環境の整備										
1 事業 概要	①事業概要		ウォーキング、ジョギング・ランニング・トレイルランニングに適したコースを選定し、教室等の講座を開催して普及啓発を図るとともに、本市ならではの環境の整備を検討する。								
	②令和元年度活動実績		平成30年度に公募したランニングコース案を参考に、筑波大学鍋倉教授の協力を得て、市内のランニングマップ作成し、市内公共施設等や配布した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ランニングマップを活用した教室の実施回数		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	0	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	0	千円	支出額	985	千円	歳入額	0	千円	支出額	555	千円
5 結果	ランニングマップを作成し、ランニングの普及啓発のための取組を行うことができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	次年度はランニング教室において、ランニングマップを活用することも検討する。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	ランニングの普及啓発について、具体的な取組ができたため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 91

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	子どものスポーツを推進するための連携体制の検討										
1 事業 概要	①事業概要		子どものスポーツを推進するために学校や関係するスポーツ団体などとの連携体制を検討する。								
	②令和元年度活動実績		生徒・児童のスポーツの推進について、教育局と協議・打合せを行った。協議の内容は以下のとおり ・スポーツ指導者の派遣について（教育総務課） ・部活動指導員の確保について（教育指導課） ・報奨金・補助金の交付について（教育総務課）								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-	-	
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-	-	
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	教育局との協議を通して、情報共有や制度整備を図ることができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、教育局との協議を行っていく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	互いに問題意識を持ちながら、協議を続ける必要性があるため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 92

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	安心・安全なスポーツ環境の充実										
1 事業 概要	①事業概要		スポーツ施設や学校体育施設などの安全管理対策や事故防止対策を図るなど、安心・安全なスポーツ環境の充実を進める。								
	②令和元年度活動実績		安心・安全なスポーツ環境の充実のため、下記の取組を行った。 ・吊下げ式バスケットゴール及び照明改修工事に先立つ設計 3施設 ・吊下げ式バスケットゴールの撤去 1施設 ・壁付電光掲示板の撤去 1施設								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	施設の整備を通して、安心・安全なスポーツ環境の充実を進めることができた。										
今後 の 取 組	安全管理対策及び事故防止対策を実施するため、定期的に施設の確認を行い、現状を把握する。また、破損箇所以外についても、先を見据えた改修を行っていく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	施設の整備を通して、事故防止対策等を行えているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 93

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主任技師 潮田 将							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	安心・安全なスポーツ環境の充実										
1 事業 概要	①事業概要		スポーツ施設や学校体育施設などの安全管理対策や事故防止対策を図るなど、安心・安全なスポーツ環境の充実を進める。								
	②令和元年度活動実績		学校現場と連携し、また利用者からの連絡をもとに、建物や設備、器具の適切な維持・管理を行った。また、安心・安全なスポーツ環境の充実のため、以下の取組を行った ・31国補荃崎中学校屋内運動場非構造部材耐震改修工事（屋内天井及び建具等の耐震改修） 工事費50,926,700円、工事監理費1,054,900円								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	施設の整備を通して、安心・安全なスポーツ環境の充実を進めることができた。										
今後 の 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・大穂中学校武道場、手代木中学校武道場、高山中学校武道場について、非構造部材耐震改修工事を順次実施する。 ・学校現場と連携し、建物や設備、器具の適切な維持・管理を行う。 										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	学校現場と連携し、建物や設備、器具の適切な維持・管理を行った。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 94

担当課	公園・施設課		作成者職氏名	係長 山口 嘉宏							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	安心・安全なスポーツ環境の充実										
1 事業 概要	①事業概要		スポーツ施設や学校体育施設などの安全管理対策や事故防止対策を図るなど、安心・安全なスポーツ環境の充実を進める。								
	②令和元年度活動実績		安心・安全なスポーツ環境の充実のため、管理人による日常点検、市による状況確認を実施した。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
		-	-		-	-	-	-	-		
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	施設の整備等を通して、安心・安全なスポーツ環境の充実を進めることができた。										
今後 の 課題 ・ 取 組	引き続き施設の安全管理を実施する。										
7 原 課 評 価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	安心・安全なスポーツ環境の充実のため、管理人や市による状況確認を実施したことからこのような評価となった。今後、施設の安全管理向上のため、施設状況管理のシステム化が必要となる。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 95

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	本市のスポーツ関連部局による連携体制の強化										
1 事業 概要	①事業概要		本市のスポーツに関連する事務事業を行っている担当部局が情報を交換し、連携を深め、本市のスポーツ推進を総合的に実施していくために、スポーツ関連部局による推進会議を開催し、本市のスポーツの推進とそのための連携体制について強化する。								
	②令和元年度活動実績		5月7日に開催されたスポーツ推進審議会にて、スポーツ関連部局が集まり、各部局の現状や課題等の情報共有を行った。また、子どものスポーツの推進について、教育局と協議・打合せを3回行った。								
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0	
	-	-	-		-	-	-	-	-		
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-	-		-	-	-	-	-			
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	各部局の現状や課題等の情報共有を行うことで、スポーツ関連部局間の連携体制を維持することができた。										
今 後 の 課 題 取 組	引き続き、関係部局の課題等を共有し、協力して事業を行うことで、本市のスポーツ事業を推進していくとともに、連携体制の維持、また、強化を図っていく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	適時、部署間で連絡調整を行うことで、庁内の連携は図れているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 96

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 山下 史華
-----	---------	--------	----------

施策	施策の推進のために取り組む事項		
	0		
	0		

事業・取組	スポーツ振興課による情報の集約体制の確立		
-------	----------------------	--	--

1 事業概要	①事業概要	スポーツの推進に関する基本的な情報をスポーツ振興課が集約できる体制の創設を検討する。これによって、特に、スポーツ施設の利用状況、スポーツ関連イベントの開催状況、各関係施設でのスポーツ活動の実施状況、住民のスポーツに関する意識、民間スポーツ団体の活動実態など、スポーツの推進に関する基本的な情報を集約し、政策課題の分析、関連部局間の連携、計画及び施策の統一性・体系性の確保などのために活用できるようにする。
	②令和元年度活動実績	スポーツ推進計画の進捗状況について進行管理を行った。

2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		進行管理の実施		目標値	1	1	1	1	1	1	1
指標種別		単位	実績値	1	0	0	0	0	0	0	
活動結果指標		回									
2 指標	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-		-							

3予算額				4決算額			
歳入額	0 千円	支出額	0 千円	歳入額	0 千円	支出額	0 千円

5 結果	進行管理を実施することで、スポーツ関連事業の情報集約ができるとともに、事業の改善を図ることができる。
---------	--

今後 の 課題 ・ 取組	引き続き、進行管理を実施する。 また、来年度には、市のスポーツ施策を一元的に調査・検討するための全庁的なチームの設置が予定されている。
--------------------------	--

7 原課 評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）
		-	評価することができない事業である、終了、廃止

8 評価理由	進行管理の実施により、計画に基づく施策の推進を図ることができたため。
-----------	------------------------------------

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 97

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 山下 史華								
施策	施策の推進のために取り組む事項										
	0										
事業・取組	筑波大学とのスポーツ推進のための連携促進										
1 事業 概要	①事業概要	本市のスポーツ推進を図り、関係者の連携・協働体制を整備・充実を図るために、筑波大学との連携協定に基づき実施すべき具体的な取組を検討する。									
	②令和元年度活動実績	筑波大学とつくば市とのスポーツ連携・マッチング制度について、運用に係る内部規定を整備し、庁内へ周知した。また、連携に関する協議を3回（5/23、9/2、12/25）実施した。									
2 指標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		連携に関する協議回数		目標値	2	2	2	2	2	2	
		指標種別	単位	実績値	3	0	0	0	0	0	
	活動結果指標	回									
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
指標種別		単位	実績値	-	0	0	0	0	0		
-	-										
3予算額				4決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	筑波大学とつくば市とのスポーツ連携・マッチング制度について、庁内へ周知したところ、1部署が制度を活用した。										
今後 の 取 組	マッチング制度の活用方法について更に検討していく。 また、引き続き大学と協議を継続し、マッチング制度以外においても連携の推進を図る。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	会議を実施し、連携のための事業について具体的な活用方法を検討しているため。										

令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 98

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華						
施策	施策の推進のために取り組む事項									
	0									
事業・取組	国及び茨城県の関連施策との連携の促進									
	①事業概要		子どもの体力向上、地域スポーツクラブの育成・推進、国際競技大会等の招致・開催に関する連携、スポーツ指導者の養成・研修など、国及び茨城県の関連するスポーツに関する事業を積極的に連携・活用できるように、その体制や方策を検討する。さらに、必要があるときは、関係するスポーツ団体やその他の関係機関との連携や協議を行う。							
②令和元年度活動実績		つくば市体育協会が、日本スポーツ協会及び茨城県体育協会を通し、国から補助を受け、「スポーツリーダー養成講習会」と「スポーツ少年団認定員養成講習会」を実施した。								
2 指 標	①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		リーダー養成講習会受講人数		目標値	50	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	63	0	0	0	0	0
		活動結果指標	人							
	②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目標値	-	-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	0	0	0	0	0
		-	-							
3予算額				4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	19,000	歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円
(体育協会補助金)				(体育協会補助金)						
5 結 果	スポーツ少年団の組織・趣旨、組織の運営や学童のメンタルケアなどについて講習を実施した。									
6 今 後 の 課 題 取 組	市町村が利用できる国及び県のスポーツに関する事業について、国及び県からの通知により把握しているが、教育、健康また観光など、内容が多岐にわたるため、関係部署に積極的に情報提供し、利活用の可能性を探っていく。									
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 理 由 評 価	国等のスポーツに関する事業を活用し、スポーツ指導者を養成する機会を提供できたため。									